SSI
Legends OF Valour™
レジェンド・オブ・バロア／豪勇の伝説
リファレンス・マニュアル
VING

U.S. Gold

Game Design	Kevin Bulmer, Ian Downend
IBM Programming	Ian Downend
Amiga Programming	Graham Lilley, Paul Woakes
Graphics	Kevin Bulmer, Nigel Bunegar, Steve Drysdale, Mo Warden, Kate Copestake
Audio	Martin Walker, Ben Daglish
Development Management	Tony Bickley, Tony Porter
Manual	Paul Cockburn
Additional Documentation	Ben Daglish
Monster Illustrations	Kevin Bulmer
Public Relations	Danielle Woodyatt
Sales and Marketing	Robert Malin
Testing	Ben Daglish, Sarah Bradnock, Martin Smith, Tony Bourne, Ashley Downend

Strategic Simulations, Inc.

Rule Book Editors	Eileen Matsumi André Vrignaud
Producer	Nicholas Beliaeff
Associate Producer	David A. Lucca
Playtesters	Mike Gilmartin, Sean House, Steven Okano, Matt Vella, Chris Warshauer, Christine Watson
Test Support	Kym Goyer
Graphic Design and DTP	Louis Saekow Design: David Boudreau, Leedara Sears, Kathleen Lee
Printing	A&a Printers and Litographers, Inc.

目　次

はじめに

**ようこそ、我がミッテルドルフへ！
君は、今まさに人生における最高のロール・プレイイングに挑もうとしているのだ！**

あなたは、ウルフブラッド（狼の血）と呼ばれる火山島の斜面を占めているミッテルドルフの街に来ています。ここには、コインを賭けるかわいらしい冒険や、人生の成功を賭けた冒険の機会が、数限りなくあります。

あなたは、冒険と富そして名声を手に入れるまでのあいだ、なんとかしてミッテルドルフの街で、その肉体と精神を保ち続けなければなりません。街は数多くの居酒屋、宿屋、商店などで活気にあふれていて、住民たちは風変わりな風習や興味深い民族的儀式、そして取引のチャンスについて話したがっています。

もちろんどんな街にも、多少なりとも変わり者がいます。ミッテルドルフでは、そういう者たちを「シティウォッチ（街の警備兵）」と呼んでいます。
ここはきちんとした家族という価値観が重んじられる法と秩序の町なのです。
シティウォッチは、放浪者や働かない者、そして外国人などを好ましく思っていません。幸か不幸かあなたは、そのいずれにもあてはまるのです。

シティウォッチをいらだたせるのは避けること。同じように、喉の渇き、空腹、大きな鈍器、吸血鬼の襲撃、税金未納などで命を落としてしまうことも避けること。さらに、ギャンブルに興じたり、街なかで怒鳴りちらしたり、宝や栄光を追いかけるのはやめるべきだと警告したいのですが、これは無駄なことかもしれません。あなたは冒険者であり、それ以外の目的でこの街にやって来たわけではないのですから。

あなたがやってきたのだから、**「レジェンド・オブ・バロア」**に入っていくのに必要なものをきちんと持っているかどうか調べておくことにしましょう。パッケージの中には、このリファレンス・マニュアルの他に、ユーザーズ・マニュアルという小冊子が入っています。その中に、リストがあるので、内容物を確認してください。

まず、手紙を読んでください。これが、冒険の出発点です。
あなたは、放浪を続けるいとこのスベンを突きとめるためにミッテルドルフにやって来ました。これは、そのスベンから少し前に届いた最後の手紙です。スベンの家族は、何が起こったのかを調べるために、別の人間をミッテルドルフに向かわせなければならないことをとても心配しています。そしてあなたこそ、スベンを探すために、農場を捨て豚を飼育する人生をもあきらめるという最大の犠牲を払ってまで、捜索に来たその人なのです。もしもあなたがこの仕事を終えて無事家族と再開できれば、みんなはどんなに喜ぶことでしょう。なにしろスベンは、「ミッテルドルフ」という言葉を、村人たちにとって忘れられないものにしましたから。

ところであなたは、自分が何者か考えたことがありますか。ものごとについてその真理を極めたかったり、哲学的になりたいというのなら、たぶん、このゲームを始めるときが来たということです。

ユーザーズ・マニュアルには、ハードディスクへのインストール方法を含め、**「レジェンド・オブ・バロア」**を実行する方法が詳細に書かれています。説明にしたがって、必要な操作を行なってください。そうすれば、本書の少し後にある「Ⅰ-1　**ゲームの開始**」のページで、そうですね、20分後にはまたお会いできるでしょう。

親愛なるいとこへ

やあ元気かい、スベンだよ。きっと君は、僕が異郷の地で行きだおれていると思っているだろう。そうだとしたら、君の負けだよ。ここミッテルドルフでの生活はあまりにすばらしくて、言葉では言い表せないくらいだ。僕が村を出たときは、正直言って、自分の行動が正しいかどうか確信が持てなかった。僕の父親が言ったことを覚えているだろう。「さまよえる種をまいても、収穫はない」という言葉をね。

僕はウィートデールで一生かけて経験する以上のものを、わずかこの3ヶ月で、見たり、やったりしてきたんだ。君のおじさんに言ってくれ、僕の分の豚を妹にあげてくれと。僕は自分で稼いでいけるから。嘘を言ってるんじゃないんだ。このすばらしい街なかを歩いているだけで、お金を手に入れることができるんだ。母さんの墓に誓って言うよ。努力だけで金持ちになった人をこんなにたくさん見たのは初めてだ。

ミッテルドルフは、はるか昔に死火山の上につくられたんだ。街のすぐ外に山が見えるよ。まるで、巨大な嵐の雲の下に住んでいるような感じだ。街は高い城壁で守られ、建物は軒を競うように建てられている。僕は下宿屋と呼ばれる所に住んでいる。信じられるかい。自分専用のベッドがあって、シーツ類は毎月新品と替えてくれるんだぜ。気候は温かく、おいしい食べ物がたくさんある。ここでは、君のお母さんが串焼きにしていたものよりずっといいネズミを出してくれるんだ。

そして人が、たくさんいるんだ。大勢の商人がここを訪れる。ミッテルドルフは、豊かな商業の街として知られているからなんだ。王様の警備兵が厳格に平和を保ち、複数のギルドがそれぞれの頭を中心に活発に活動している。ここでトラブルを起こすのは愚かだ。僕は、街に来て3日目に一晩刑務所に入れられたけど、何をやったかといえば、窓から覗き見しただけなんだ。

それに女だ。彼女たちを見るだけで、目まいがするよ。いちばんきれいなのは、ジョカスタ女王だと言われている。彼女は、王様の弟であるウィルフと結婚し、現在は本土に住んでいる。みんなが言うには、彼女とファーレイ王は、決して目と目を合わせなかったそうだよ。僕は、ここで起こっていることは何でも知っているんだぜ。

僕の父さんや妹に言ってくれ、僕は元気だと。そして、もう家には帰らないと。ヒルダは、農場をやっていくのにふさわしい立派な旦那を見つけるだろう。

僕は、ひと財産をつくるためにここにとどまる。ミッテルドルフでは、金をつくる方法が何十となくあるんだ。その方法をみんな試してみたが、何も心配はなかった。なぜなら、僕らみんなが真夏までに金持ちになれると言う仲間に出会ったからなんだ。

どういう風にかって？　教えてあげるよ。この街の地下には、岩を切り開いた洞窟があるんだ。そこは、納屋の鼠みたいに集まっている残忍な夜の生き物が支配している暗黒世界さ。そいつらは、盗みを働き、人殺しをやらかす。誰もが、そいつらをやっつけたがっているのさ。最近知り合いの商人が、その連中に大切な宝石を盗まれた。それで、僕と仲間が取り戻してやるんだ。もちろん報酬はたんまりさ。身の安全は心配ないよ。僕の仲間は勇敢で、ゴブリンやトカゲ男なんか恐れていないからね。僕だって同じさ。

それから、これを見てくれ。仲間の一人が、僕にこの本を売ってくれた。昔の冒険者によって書かれたもので、彼が戦ったという生き物のことが書かれている。僕はたんなるお伽話だと思っているけどね。いたずらゴブリンに、おばけだってさ。笑っちゃうよね。とにかく、君にこの本を送るよ。君は、僕の成功の土産をひとつ手に入れることになるんだ。もっといいことは、僕についてくることだ。谷間を出て、金持ちになろう！

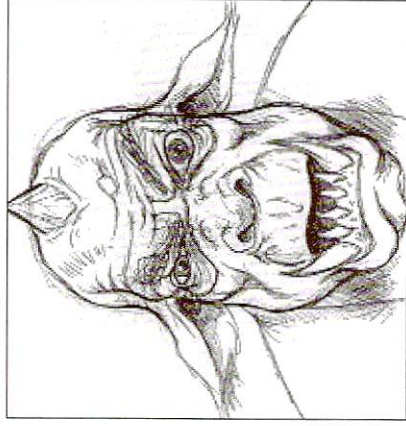
街に着いたら泊るところを見つけて、僕の伝言を探してくれ。僕は、よくスネークスでエールを飲みながら、ごきぶりレースを見ている。そこに伝言を頼んでおくよ。君は、この街に慣れるまで、新聞や掲示板で仕事を見つけることができるさ。誓って言う。僕は、ここに来たその日から、一度も後悔したことはない。例の商人の宝石で金持ちになったら、家にお金を送るよ。でも、僕は戻らない。僕が帰るんじゃなくて、君が僕に会いにくるんだ。

もう、行かなきゃ。ゴブリン狩りに行く前に仲間と一杯やるんだ。そう言えば、先週身体の右側が牛の血の色になっちゃった。詳しい理由はわからないけど、たぶん、すばらしい人生を味わっているからだろうね。

いとこへ
スベン

Sven

トロール、牛２匹を喰う

今日のミッテルドルフの住民たちは、またもや、２匹もの愛すべきペットが、地下世界（オグレウス・マキシムス）を徘徊（はいかい）する住人である下品なトロールに、白昼に食い殺されたと聞いて衝撃を受けた。こういったことに、いつ終止符が打たれるのだろうか。誰もが、この街には冒険家や傭兵及び戦士たちが溢れており、このような公共の脅威がこれ以上の広がりを見せる前に排除できるものだと考えている。すでに、街の周辺の洞窟で発見された様々な骨から、この生き物は、犬より強いものさえ食べることができると考えられている。次なる被害者は何なのか、誰も予測さえできない。

盗賊ギルド、再び襲撃

昨夜、ウエットランド小路の封印された部屋から200グロート相当の貴重品が盗まれたが、盗難品は特定されていない。警備はされていたが、この貴重品は昨晩午前零時ごろ「消えた」と言う。宮廷より盗賊ギルドに対する徹底的な調査が要請された。宮廷報道官は､「ギルドが分け前以上の盗みを働いたと言う証拠をつかむまで、我々の手は縛られたままだ」と語った。

また、ウエットランド小路の居酒屋スネークスの主人は､「どうして、分け前のことであの辺りまで行かなきゃならない

びっくり仰天

マーケット区域の地下にある迷宮は、住民にとってあまりにも人気があり過ぎるアトラクションとなりつつある。ミノタウロスがおかれた迷路は、買物客が用をすますまで、子どもたちをエキサイティングな環境に預けておけるよう設計されており、親としての重荷を永久に取り除いてくれるというおまけまである。不幸にも、ミノタウロスは、計画されていたよりもずっと効果があることが判明した。最近の人口調査で、子どもの数が人口の一割しかないことがわかった。そのため、国王は、もっと子どもをつくるよう、特別の命令を公布しなければならなかった。

んだ」と語り、盗賊ギルドに関するあらゆる情報を否定した。

また昨夜、フィンガーズのボルビック・ヌッドソンが死体で発見された。被害者は、失読症の「レプリカ生産者」として知られていたが、長いあいだ盗賊ギルドとの関係を疑われていた。全身18箇所も刺されたうえに、頭から袋をかぶせられ、垂木から逆さまに吊されていた。警備当局は、この事件を自殺として取り扱っている。

街の放浪率が上昇

慈悲深きファーレイ国王が恩義に満ちた家臣から王位継承を求められて以来、放浪、挙動不審、物乞い等の軽犯罪による逮捕者が急増えている。年間50人であった山羊の年に比べ、今年はすでに1日およそ2人にあたる600人以上が逮捕されている。逮捕された600名のうち580名が有罪とされ、罰金10グロートから禁固3日までの刑を課せられている。宮殿の報道官は、「このような大規模な街の美化政策は、国王の近代化政策に必要不可欠である。さらに、不幸な人から王位継承するよう国王に促した、正義の精神にも合致しているものである」と語った。

狼男はもうたくさん

夜の街角をうろつく狼憑きの数が著しく増えているとミッテルドルフの住民が伝えた。匿名を希望する広報担当は、「警備兵がなぜあの獣たちを逮捕しないんだ。何を恐れているのか」と不満を述べている。

また狼男たちは、満月の夜に最初の狼男であるスコールの魂を探し求めるという習慣を続けているという伝説があり、そのため狼男たちは人々を狼憑きにし、できるだけ多くの人材を募ろうとしている。狼男の多くがポケットサイズの魂探知器を持っている理由はここにある。

現在、警備兵が実質的に立ち入り禁止となっている場所は、ニダベリアにある「ドゥワーフのゲットー」である。そこでは、住民の9割以上が、この奇妙な状態に苦しんでいると報告されている。

Guild News

『重騎兵たちのギルド』は、不可解な事故で多くのメンバーを失ったため、最近、新たなメンバーを募集している。不法居住者地区の兵舎を拠点としている『重騎兵たちのギルド』は、「不可解な状況下で戦って死ぬことができ、ひやかしなど気にしない強壮な少年少女」を探しているとのこと。加えて重騎兵の下士官は、「入隊資格はきわめて単純だ。二つ三つの簡単な仕事とお金だけだ。考えても見たまえ。たった1日でテンプル騎士団のメンバーになれるんだ！」と語っている。

◇　◇　◇

秘密本部に管理されている『盗賊たちギルド』は、許可証の制限という要求を掲げて、街での活動を活発化している。【関連記事1面】

直接コメントを取ることはできないが、ギルドのメンバーはこの要求を、強盗・押し込み・泥棒・スリで見られる「季節変動への単なる過剰反応」とみなしているようだ。

このギルドと何らかの関わりがあると思われているスネークス（市街南部の居酒屋）の主人は、盗賊団の活動に関するどんな情報も否定しているが、勇敢な本誌記者は、同主人がこれ以上個人的なことを詮索して欲しくないと思っていることを明白にした。本紙としては、このような増加が、昨年、腹黒いウィルフ王が去る前に見られたようなギルド間の争いを誘発しないことを望んでいる。

◇　◇　◇

『傭兵たちのギルド』は、来週カジノに近い「魔女の牧草地」の本部で、毎年恒例のバーベキュー・パーティを行う。肉と野菜の盛り合わせ、さらに、ゲームやレクレーションが盛り込まれた楽しい場であることが約束されている。エールや食べ物、そしてお金を持って行けば、誰でも参加できる。

◇　◇　◇

「友達にファイアーボールを投げてみよう。きっと気に入るはずだ！」

これは、今週出された、歴史ある『アセジェアの連帯感』からのメッセージ。

『連帯感』の一日開放が行なわれ、一般の人々もエキスパートの指導のもと難しい呪文に挑戦することができる。興奮と笑い（そして、ちょっとした驚き！）に満ちた一日となることうけあい。『連帯感』は、将来性に溢れた才能の発見に期待している。『連帯感』は、城壁そばのニュータウン地域を拠点としている。詳しい問い合わせは、ギルドのメンバーまで。

◇　◇　◇

『ロキの兄弟愛』は、このところ、広報担当者たちとのあいだで問題を抱えているようだ。12人の従業員が「愚かな記者発表」のせいで様々な両性類に変えられたという噂は、地域レベルの管理者である『暗黒の兄弟愛』により、強く否定された。

Court News

ウィルフ国王

腹黒い前国王ウィルフが、今週再びニュースに登場。王の愛の生活と信じられないほどひどい財政政策が明らかにされた。

宮廷報道官は、前国王とジェアラルドという名のハムスターとの親密な関係を肯定も否定もしていないが、「あるとしても、ひとかけら程度の真実にもとづく推測だ。あなたたちに、従者だと言う意味がわかるならね」と語ったが、生き残っている前王室の召使は、前国王の夜の活動に関する「おかしなギシギシいう音」に言及した。

税金に関して、偉大なファーレー現国王は、ウィルフが下着税を計画していたことを明らかにした。国王は、「これは、あの抑圧的な前国王が愛する住民たちからどれだけ巻き上げようとしていたを示すほんの一例だ」と語り、「私が最高保護者としての役割を歩みはじめたいい仕事だった」と続けた。

ある噂

我らが愛すべき国王（オーディンは彼を保護する）と、宮廷の信頼できる一員であるオルガ・インブレッド嬢とのきわめて親密な交際についての噂が届いた。どちらもコメントを控えているが、宮廷報道官によると、来週にはこの件について声明が出されるとのこと。これは、国王ファーレーにとって大きな収穫となるのか。今後も、この欄に乞うご期待。

正義の日

紛争に巻き込まれている人たちが、国王ご自身の手で調停を受けることのできる正義の日が、今年は中止されることになった。これは、宮廷高官によれば「世間の関心が低いため」であり、この慣習に対する「国王の関心とは無関係」であるという。

来週、有名な居酒屋「シーホース」で、ビール飲み大会「ミッテルドルフ・オールカマー・ビールレース」の決勝戦が開催される。723人の出場者のなかから5人の決勝進出者が残った。決勝進出者は次のとおり。

太鼓腹のウルリック・トーソン
　一番人気。過去6大会で3回優勝。
小女のヘルガ・オームスドッティアー
　唯一の女性参加者。
大男のハラルド・ブラッドアイ
　大会3連続で決勝進出。
小男のハラルド・ブラッドアイ
　「大男」の息子。12歳にしてすでに体重114kg。将来期待の星。
スベン・フォークビアード
　金髪の間抜けな大男。

今年の大会は、強豪揃いで接戦になること確実。さあ、シーホースに集まって、エールを飲みながら興奮のひと時を過ごそう。選手諸君の健闘を祈る！

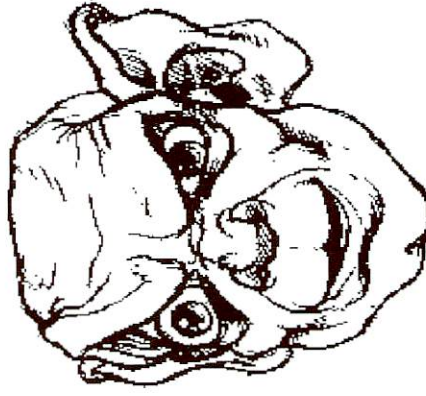
SPORTS NEWS

HUNTING

主催は、有名な冒険家であり「ミッテルドルフ小さな生物ハンティング協会」のコンサルタントである「狼のエリック」。

平均的なゴブリンは、ずる賢くて捕まえにくい変わった生き物だ。主たる理由は、とても小さくすばしっこいことにある。ゴブリンは、暗くじめじめしたトンネルや街の地下倉庫などで、群れをなして獲物をあさる傾向がある。1匹だけでいるのはまれなことだ。彼らには、悪い視力を補うための非常に鋭敏な嗅覚があるので、初心者は特許を持っているようなブランドのマスク、例えば「エリックの素晴らしいネズミ水」などで体臭を変えるといった注意を払うべきだろう。いったん捕まえれば、硬い独特の頭以外の場所を殴りつけて、簡単にやっつけられる。詳細は、現在発売中の自著「モンストラム・ホレンダム／ミッテルドルフ地下都市の住人たち」をご参照いただきたい。

No. 4 — The Goblin

耳垢ショック

セット寺院の猛スピードランナーを抱える地元の耳垢（マッド・イン・ザ・イヤー）チームは、ソロンの日のドルフ・ドラゴンズとの試合で替え玉を使ったとして、先週告訴された。ドルフ・ドラゴンズは、この試合を35対6という大差で負けたが、一人のランナーに対し「我々が知っているほとんどの人間よりも、ずっと大きく、ずっと緑っぽい」と抗議していた。ドルフ・ドラゴンズのグロット・ワントゥース主将は、試合後の記者会見で「信義に関する話はでなかったが、当局による調査が必要だと思う」と語った。裁判は、来月に予定されている。

ストーツ、驚きの勝利

昨夜行なわれた片目ジャックのゲームで、ニダベリア・ストーツは熱望していたダクル・トロフィーを、ウエットランド・ユニコーンから奪った。スコアは、20対12。過去、7回のゲームで勝利しているユニコーンは、3年連続トロフィー獲得

の自信を表明していたが、２時間経過した試合の最終段階でストーツが一挙に８ポイントを獲得してリードを固めた。ストーツは、会場で観戦していたファーレー国王から、トロフィーと賞金250グロートを受け取った。
ダクル・トロフィーの伝統として、敗者は短い指を失うという苦しみを味わうのだが、ユニコーンのように経験のあるチームは、なくすほど指が残っていない。今後ストーツには、ニュータウンの毛深い動物たちとの「友好的な」試合が待っている。

足を使って？

アッという間に広まった、本土でプレイされている変わったゲームのニュース。これはフッティボールと呼ばれ、ボールと足、そして蹴ることと関係がある。記者には、トロールのためのゲームのように思えるが。言っていることがおわかりかな。

袋の中のアライグマ

目一杯のぶっ叩きが呼びものの今シーズン３番目の試合で、月の日にリーグ２位だったミッテルドルフ・モンスターズが、マウンテン・ゴートを相手に、最高得点を記録した。オラフ・ピッチェルブレイン監督は、この結果を「少年たちにとっては大勝利。我々が、この島のどの獲物とも戦えることの証明」と表現している。落胆したゴートは、先シーズン２試合しか勝てなかったが、今シーズンは、スクリーミングを「ぶち倒し」て、人気者になると宣言している。

ドゥワーフ投げ

来月から、再びミッテルドルフ・ドゥワーフ・トスシーズンが始まるが、ルールが部分的に少し改正される。
１チームのドゥワーフは４人に限られ、「トスされるドゥワーフ」の体重は、最低76kgはなければならない。これは、昨年のようなルールを曲げたプレイの繰り返しを避けるものだ。昨年、ルールで定めらている「トスされる強靱な戦士」が、アニメーションの呪文で、180cmのバルサーの姿に変わってしまった。
ナイダベリール・ナイトの主将フェスティブ・テントンは、「これで、かなり公平になるはずだ。我々は、その日に照準を合わせて調整できることを願っている」と語った。

SERVICES

『重騎兵たちのギルド』では、現在剣士精神での基本的武器のトレーニングと斧の使い方トレーニングを、１週間５グロートという控えめな料金で提供している。若き血には絶好の価値だ！

◇　◇　◇

『アセジェアの連帯感』は、引き続き魔法アイテムの鑑定に関する毎月の「特別提供」を行っている。料金は、１アイテムにつき10グロートに値下げ。

◇　◇　◇

『ロキの兄弟愛』も、鑑定サービスを行っている。料金は、アイテムごとで、彼らの顔の好き嫌いで決まる。

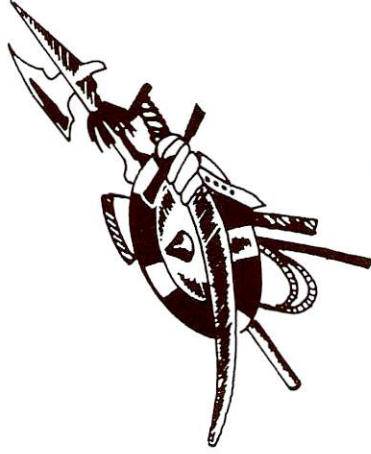
『傭兵たちのギルド』とともに、素手同士の戦闘でのあらゆる訓練と武器理論を学ぶ。料金はわずか10グロート。治癒は、オープンするラスティを待てないのなら、フロイア、オーディン、セット及びアエギルの各寺院において、低料金で行なわれているので是非どうぞ。

告知板

欠点もなければ将来性もない魅力的な男性のドゥワーフが、パーティなどを一緒に楽しむ女性を探しています。ボックス19のエリックまでお手紙を。

◇　◇　◇

従兄弟よ、どこにいる？　マーメイドレストの僕宛に連絡求む。スベン

◇　◇　◇

Cult Corner

街の中心部オーディン区域あたりで何が起こっているのか？

寝静まった真夜中に聞かれる奇妙なゴロゴロという音を、ヴァルハラ・バーレッツが、アイドルプレイヤー以上だと語っている。もっと知りたい人は、そこを見てみよう。

フロイア寺院の狂人女性たちが、またもや行進している。唸り声を上げている女性たちの団体は、イークウイル儀式なるものを要求している。これが、普通の儀式とどう違うのかわからないが、わかり次第お知らせします。

私も、みんなと同じくらい儀式が好きです。しかし、このところのセット寺院の状況は、昼間通り過ぎる人なら誰でも証言できるように、手に余るものがあります。ああいう叫び声は、古き良き伝統の痛みではありません。私の言っていることがわかりますか？

居酒屋スネークスの主人から最後のお知らせ。当方は『盗賊たちのギルド』とは、まったくの無関係。

◇ ◇ ◇

求む、あなたのお金。納税の日がもうすぐやってきます。私を訪ねるのをお忘れなく。でなければ、誰かがあなたのところに忘れずに行くでしょう。たくさんの愛をこめて。ハコン

◇ ◇ ◇

「ハングドマン」に集まれ。ストーンサークルのすぐ隣。安い食事に安いビール。そして、笑顔のサービス。

◇ ◇ ◇

縫ってあなたを治療します。MH、DDC、FRCLであるラスティ・カトラスは、どんな小さな傷でも切断で直します。名テクニックの専門家。鎮痛剤、軟膏、万能薬を常備。ストーンサークルの真南でトラベラーズ・インの西。

◇ ◇ ◇

ワイリン・メイリン。子どものエンターテナー。パーティーなどが専門。確実に楽しめます。ボックス12

◇ ◇ ◇

大量の武器コレクション売ります。中古で、やや血痕あり。状態の良い小さな斧など用意。兵舎地区の『重騎兵たちのギルド』にお申し込みを。

◇ ◇ ◇

『モンストラム・ホレンダム』好評発売中。有名な冒険家兼作家である狼のエリック著。副題「ミッテルドルフ地下都市の住人たち」。ご希望の方は本誌まで。

◇ ◇ ◇

オラフを笑うな ― 最高の物を最高の値段で。オラフ百貨店、劇場の隣。

◇ ◇ ◇

ダンジョンのクリーニングサービス。地下からの腐敗や侵入の痕をすべて消します。購入時同様の姿に戻ります。ボックス21のクリスティーナ・ウースキンに連絡を。

◇ ◇ ◇

これは売りません！（でも、とてもおいしいビールは売ります）トラベラーズ・イン。場所はどこか、おわかりですね。なぜここで飲むのかも、おわかりですね。

◇ ◇ ◇

毎日の暮らしに退屈していませんか？傭兵になりましょう。痛みに対して支払いを受けるプロたち。きっと気に入るはず。

◇ ◇ ◇

遺体に詰めよう。防腐保存処置が必要なら、ミックスピクルスの仕出し屋、防腐保存処置人のレイモントをお訪ねください。ニダベリアの西壁そば、ワンロックの墓まで。

◇ ◇ ◇

安い料金で当欄をお使いください。妥当な料金に関しては、編集者にご連絡を。１箱以上にはなりません。

◇ ◇ ◇

エルベンのフォーク及びフュージョンを得意とする才能あるサックバット（中世のトロンボーン）奏者が、トルバドール（吟遊詩人）バンドを結成するために、同じような気持ちを持つミュージシャンを探しています。グレースランドのエルビスに連絡を。

I ゲームの操作方法

1 ゲームの開始

すごいぞ、もうここまで来たんだ。
電源を入れて、起動して、さあ出発しよう。

タイトル画面が表示された後に、次のようなメニュー画面が表示されます。

- Play Game　（継続プレイ）
- New Play　（新規プレイ）
- New Charcater　（キャラクター作成）
- Quit to DOS　（ゲーム終了）

レジェンド・オブ・バロアは、ほとんどの操作にマウスを使用します。ジョイスティックは使用できません。一般的な操作にはキーボードも使用できますが、マウスを使用したときに最大限の能力が発揮されるようになっています。ただし、名前の入力などキーボードでしか操作できないものもあります。

上のようなメニューが表示されたら、マウスカーソルを目的の項目に移動させて、マウスの左ボタンをクリックします（これを**左クリック**といいます）。**右クリック**は、一般的にメニューを途中で終了するようになっているので注意してください。

ご推察のとおり、「Play Game（継続プレイ）」と「New Game（新規プレイ）」の２つのメニューは、あなたをミッテルドルフへの冒険の旅に送り込みます。しかしあなたは、初めて街に入るので「New Characeor（キャラクター作成）」を先に見たほうがよいでしょう。

2 キャラクターの作成

「私は誰なんだ?」という疑問に答えるここが、あなたのスタート地点だ。

様々な形式のロールプレイングゲームに親しんでいる人なら、ここに何が書かれているかおわかりになるはずです。ここではロールプレイングの冒険者、つまり、あなたがミッテルドルフでの危険をくぐり抜けるための手助けとなる英雄を作ろうとしているのです。
正直言って、その街は個人的に訪ねるようなところではないのですが。

「New Character(キャラクターの作成)」を選択すると、次に述べるような画面になります。
画面左側に、キャラクターの全身像が表示されています。画面右側には、クローズアップされたキャラクターの顔と顔の絵が刻まれた石板があり、その下にいくつかのボタンとキャラクターに関する「生のデータ」があります。

キャラクターの要素は、次の5つの数値で特徴づけられています。

STRENGTH(強さ) ………肉体的パワーの幅広いものさしです。この要素は、おもに戦闘で役立ちます。

INTELLIGENCE(知性) …理性的パワーを決定します。この要素はゲーム中の様々な場面で役立ちます。

HEALTH(健康) ……………肉体的強靱さを示します。

SPEED(スピード) …………俊敏さ、器用さ、そしてリアクションをカバーします。これは、戦闘のみならず他のことにも影響を与えます。

そして最後にあるのは、ある意味で最も重要な要素です。

INHERITANCE(支度金)…最初から持っている現金を示しています。

これらの要素は、新しいキャラクターをつくるごとに、適当に作られます。キャラクターが気に入らない場合は、最初からやり直すこともできます。しかし、これらの数値にこだわり過ぎる必要はありません。ゲーム中にも、あなたの英雄を向上させる方法はたくさんあるのですから。

ここでは、キャラクターに関していくつかの選択をしなければなりません。まず、**種族ボタン**のどれかを左クリックし、「HUMAN（人間）」、「DWARF（ドゥワーフ）」、「ELF（エルフ）」の中から選択します。エルフは、賢く機敏ですが健康に関してはやや弱いようです。ドゥワーフは、強さと健康のボーナス点を得るが機敏性には欠けるようです。そして人間は、あらゆる面で平均的な値をもっています。次に、性別を決定します。「MALE（男性）」、「FEMALE（女性）」のどちらを選択しても、要素の数値には影響しませんが、ミッテルドルフの住人たちの扱われ方には大きく影響します。

あなたが誰なのかを大まかに決めたら、画面左側の**石板**を使って外見の基本的な手術を行うことができます。顔の構成部分のどこかで左クリックすると、キャラクターの肖像を変えることができます。まず、髪の色を変えてみてください。それぞれの選択肢には、何千通りもの異なる顔が作れるよう、異なるスタイルがいくつか用意してあります。

顔の特徴を完成させたら、**石板**の底辺部にある帯状に書かれたルーン文字を左クリックします。いま作成したキャラクターでいいかどうかの確認をもとめられます。キャラクター作成を続けたければ、「YES」を左クリックします。（「NO」を左クリックすると、やり直しをすることができます）

画面が、あなたの家がある村に変わります。胸にこみあげてくるものがありませんか。メッセージを通して、父親の名前と職業が知らされ、あなた自身の名前を入力するよう指示されます。最高16文字までの名前を、キーボードで入力してください（アルファベットのみ有効です）。

ここは、役に立つアイテムを手に入れるチャンスでもあります。
村にあるいくつかの建物をマウスカーソルでなぞると、それが何なのかを知ることができます。ほとんどが、お金や交換で物を手に入れられる場所です。使えるお金は限られているので、時間をかけて、最高の掘り出しものを探しましょう。

店に入るために、店を左クリックします。そこで、キャラクターと店内や取り扱っている商品を見ることができます。何か商品を左クリックすると、その商品がキャラクターの絵の方に移され、名前や値段などの詳しい情報を見ることができます。欲しい場合は「buy」を左クリックします。取引が成立して商品が手に入り、所持金から値段分が差し引かれます。その品物がいらないときは

「cancel」、店を出るときは「exit shop」を左クリックします。

ここでは、全部のお金を（できれば、一文たりとも）使う必要はありません。ミッテルドルフのすばらしい街には、もっといい取引があるかもしれないのです。もっとも、ミッテルドルフには洋服屋はありませんが。
装備の購入を終えたら、「New Character（キャラクター作成）」を終えるために、地平線あたりの「**村を旅立つ**」を左クリックします。
続いて、「キャラクターをセーブしますか？」という確認がされるので、それまで作成してきたキャラクターを、ゲームに挑戦させたい場合は「YES」を左クリックします。

これで、各キャラクターの年代記が保管されている画面に移ります。
キャラクター用の緑色の年代記は8人分用意されていて、「**空き**」となっているものは未使用なので、使われていない年代記を左クリックします。年代記のタイトルには、キャラクターの名前がそのまま使用されます。
（先ほどのセーブに関する確認に対して、「NO」左をクリックすると、それまで情熱をそそいで作成したキャラクターは一瞬にして灰になってしまい、最初のメニュー画面に戻ります）

実際にゲームを始める前に、複数のキャラクターを作ることもできます。つまり、いつでも8人までのキャラクターが存在できることになります。

このキャラクターが、ゲームでいちばん大切な財産だということを覚えておいてください。これはとても大切なことです。思わずうれしくなるようなキャラクターを作りましょう。そして、そのキャラクターが生き続けられるように、あらゆることをするのです。

ゲームをセーブするときは、ゲームの展開とともに、キャラクターの情報もセーブされます。実際のところ、キャラクターの名前はそのままセーブするファイル名に使用されています。他のキャラクターでゲームをしたいときは、とにかくいちばん最初から始めることになります。どのキャラクターも、途中を飛び越したりはできないのです。

それでは、あなたの最高のキャラクターを追い続けましょう。本当の英雄を見つけるという仕事は、大変困難なものです。なぜなら、その英雄のほとんどは、すでにこの世にいないからです。

3 ロードとセーブ

キャラクターを作成したら、いよいよゲーム開始だ。メニュー選択画面で「New Game」を選ぶ。すると、どのキャラクターを使いたいか訊ねられる。

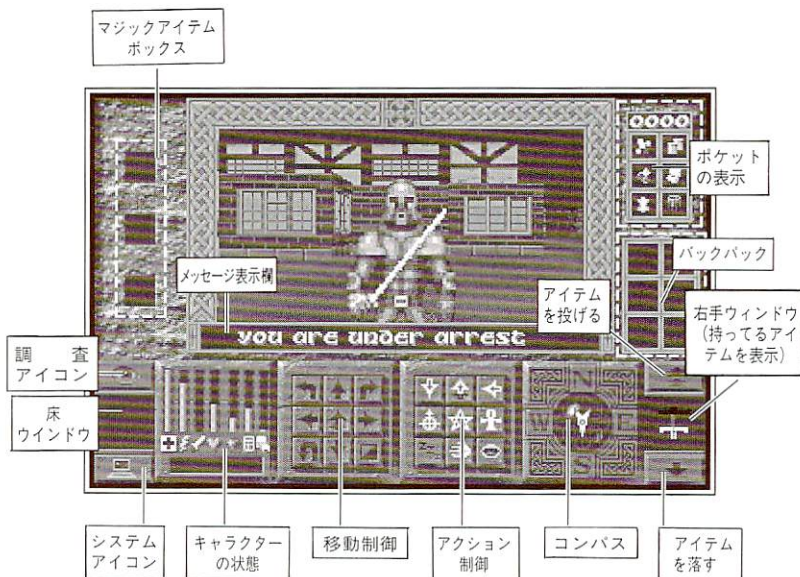
直前までプレイしていた状態に戻りたければ、「Play Game（継続プレイ）」を選択します。これで、最後にセーブした状態からゲームを再開できます。それ以前にセーブした状態でゲームをしたいときは、「Play Game（継続プレイ）」でゲームに入り、システムメニューを選択して、画面の指示にしたがって、「LOAD GAME」の操作を行ないます。

前にも書いたように、あなたは8人までのキャラクターを持ち、それと同数のゲームをセーブすることができます。**セーブゲーム**の画面には赤い背表紙の年代記が表示されていて、8人のキャラクターには、それぞれこの年代記が与えられることになります。もちろん1人のキャラクターに関して8種類の状態をセーブすることもできます。セーブするときに指定する年代記には、常に上書されることに注意してください。

セーブ及びロードする場合の操作は、どちらも年代記の背表紙を左クリックするだけです。**システムメニュー**を終えると、セーブの場合はそのままの状態で、ロードの場合は読み込まれた状態から、ゲームが再開されます。
「SAVE GAME」は、キャラクターが下宿屋やホステルまたは居酒屋の、しかも一階にいる間だけしか実行できません（二階や地下ではだめなのです）。「LOAD GAME」は、どこでも実行することができます。

ミッテルドルフのホステルは、「豪勇の伝説（レジェンド・オブ・バロア）」が最初に語られる場所です。あなたの英雄は、控えめながら自分がどのようにして数人のゴブリンを片付け、たいして価値のない宝を見つけたのか話すことでしょう。するとその話は、吟遊詩人によって取り上げられ、夜が明ける頃には、相手は数人のゴブリンではなく30人のトロールになっていることでしょう。あなたは、1000グロート（グロートはミッテルドルフの通貨単位。イギリスで昔使われていた4ペンス銀貨のこと）と魔法の剣を見つけ、国王が長女との結婚を求めたことになっていたりします。あなたは、いちやく有名人ですね。

4 街なかに出る

「New Game（新規ゲーム）」を選ぶと、ミッテルドルフのメインゲートに着く。それはちょうど、今あなたが見ているメニュー選択画面の背景と同じ感じだ。

あなたはまだ何も見つけていないので、**マジックアイテム・ボックス**は空のままです。ここは、「レジェンド・オブ・バロア」の3つの神秘的な力を持つマジックアイテムを見つけるという幸運を得たときだけ埋まります。それは、本当にミッテルドルフの住人となったと実感するときでもあります。

調査アイコンは、見つけたアイテムを調べるときに使用します。
床ウインドウにアイテムが表示されているときに、**調査アイコン**を左クリックします。常に役立つ情報が手に入るというわけではありませんが、試して見る価値はあります。

床ウインドウは、街をうろついているときに見つかったアイテムを表示します。それが手に持てるものであれば、キャラクターがそばに近づくと、この窓に表示されます。それを拾いたいときは、アイテムの上で左クリックします。拾った物は、もしあいていれば**右手ウインドウ**に、そうでなければ背中に背負った**バックパック**に移されます。お金と交易品は、自動的に**ポケット**の専用の場所に入ります（この章の最後で説明します）。

システムアイコンは、ゲームをセーブしたり、以前セーブした内容をロードするときに使用します。また、ゲームの基本パラメーターを変えることもできます。これについては、「**I-5　システムメニュー**」を参照してください。

キャラクターの状態は、キャラクターの精神状態や健康状態をあらゆる面で表示します。７本のバーは、左から順番に次のような項目の状態を表しています。

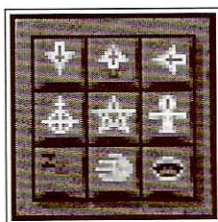
- 全般的な健康状態
- エネルギーの状態
- 戦闘による負傷
- 魅力
- 空腹
- 喉の渇き
- 睡眠

いずれの場合も、バーが高いほどそれぞれの項目が満足する状態にあることを示しています。バーが表示されなくなると、ほとんどの場合キャラクターに死がせまっています。これらの状態表示の多くは、互いに密接な関係があります。例えば、空腹であれば、明らかに早く疲労しますし、怪我をしていればより多くの睡眠が必要となります。ミッテルドルフでの健康維持に関する詳細は、「**II-13　ドクター、ドクター**」を参照してください。

この画面の下にある**タイマーバー**には様々な機能があります。そのことについては別の章で説明します。

移動制御により、キャラクターはミッテルドルフの街なかを歩きまわることができます。これについても後で説明します。
移動制御の最下段の右端にあるアイコンは、現在の**ランク**を表示します。ランクについてはすぐ後でお話しますが、とりあえずここを左クリックしてみてください。画面にキャラクターの肖像が現れます。ランクは、様々なギルドや寺院そしてゲームが進むにつれて明かにされていく特別な情報を持っています。この画面をときどきチェックする必要があります。

ギルドと寺院に関するその他の情報は、あとの章にもあります。

アクション制御には、異なる動作を指定するためのアイコンがあります。

最上段の3つのアイコンで、左から「叩きつける」、「突き刺す」、「なで斬る」という戦闘時の3種類の動作を行ないます。キャラクターは、手に武器を持っていればその武器で、持ってなければ素手で、向い合っている敵に対してアクションをおこします。敵によって、有効なアクションが異なりますが、これは実戦で試してみるしかありません。

アクション制御の中段にも3つのアイコンがあります。
いちばん左は、ミッテルドルフの地図を表示します。これは、あなたが手に入れた地図の縮小版ですが、細部までは書かれていません。しかし、白い点による現在位置の表示機能は、大変に役に立つものです。
この地図は、ミッテルドルフの地下室でも使うことができます。しかし、地下では、帰りに迷子にならないようにパン屑を落しながら進む、といった程度の役割にしか機能しません。つまり行った場所と経路を記録し、入口に戻るための道案内になるだけです。それにこの地図は、地上に出ると消えてしまうので、再度そこを訪れる可能性があるなら、地図のコピーを作っておく必要があります（もちろんコピーするのは、あなたです)。

残りの2つのアイコンで、魔法及び聖職者の呪文を唱えることができます。このことはあとで説明しましょう。

最下段にも 3 つのアイコンがあります。どこにいても、休息するためには**睡眠アイコン**を選びます。小さなウィンドウが表示され、「0、2、4、8、12」のうち希望の睡眠時間を選んで眠ることができます。

使用アイコンで、キャラクターが手に持っているものなら何でも使うことができます。それが使えるものだと仮定しての話ですが。

呼びかけアイコンで、通行人に呼びかけるができます。通りにいる人と会話を始めたいときに使用します。トロールと雑談するときに使ってはいけません。

コンパスで、現在自分がどの方角を向いているのか知ることができます。また、直接方向を変えたいときにも使うことができます。行きたい方向を選びたいときは、コンパスの縁で針の先を左クリックするか、針の先をマウスでドラッグ（左ボタンを押しながらマウスを動かす）してください。

コンパスの右横が**右手ウィンドウ**で、現在キャラクターが手に持っているものを表示します。その上下に矢印のついたアイコンが 2 つあり、手に持っているアイテムに対し、**アイテムを投げる（↑）**、**アイテムを落す（↓）**などの動作ができます。

バックパックには、すぐ手が届く 6 個のものを収めておくことができます。**バックパック**のなかのアイテムと、手に持っているアイテムを交換したければ、**バックパック**の中のアイテムを左クリックすればいいのです。

ポケットの表示は、キャラクターが持ち運んでいる交易品の数量を表示します。交易都市ミッテルドルフでは、数多くの産物のうち次のものが交易品として珍重されています。それは、宝石（オンス単位）・香辛料（ポンド）・顔料（パイント）・鉱石（100ポンド）・獣の皮（皮）、それにタール（樽）の 6 種類で、それぞれの取引単位で取引されています。ただし、ポケットの中に実際に何百kgの交易品が入っているいう意味ではなく、あなたのものであることを証明する書類のようなものがあるという意味なのでしょう。

このすぐ上には、持ち歩いている金額（単位はグロート）が表示されます。**ポケット**の交易品の上で左クリックしたままにしておくと、この欄にそれぞれの交易品の持っている数量（取引単位）が表示されます。

ぜひとも試してみてください。取引は、人に会ったり、人々のやり口や習慣をより理解するのに絶好の手段です。例えば、あなたの交易品に不当な値段を付けたとミッテルドルフの商人に文句を言ってみなさい。そうすれば、商人ギルドのシンボルが、なぜ石の詰まった靴下なのかがわかるでしょう。取引に関する詳しい情報は、「**II-4　取引と売買**」に書いてあります。

最後に、**メイン画面**は外の世界を見るための眼であり、**メッセージ表示欄**は話声を聞く耳なのです。これで、ミッテルドルフの人たちがどんな人物で、あなたのことをどう思っているかを知る手掛かりになるでしょう。

5 システムメニュー

「システムアイコン」を左クリックすると、様々なゲームの設定が行なえる。

「AUTO CONBAT」により、自動戦闘をON/OFFすることができます。自動戦闘をONにしておくと、戦闘行動がコンピュータ制御となり、戦闘アイコンをクリックする負担から解放されます。ただし、自動戦闘があなたをスーパーマンにしてくれるわけではありません。

「SOUND」により、音楽や効果音をON/OFFすることができます。

レジェンド・オブ・バロアに関するちょっとした情報が知りたければ、「ABOUT…」を左クリックします。

中段の3つのアイコンによって、描画機能を変えることができます。
これは、高速処理が苦手なコンピュータでいかに速くゲームをするかという悩みを解決します。
左端の「FLOOR」をOFFにすると、床が素材感のある通常の描写から、平担な描写に変わり、コンピュータの負担を軽くします。中央の「地平線の遠近」では、地平線を近づけたり遠ざけたりすることができます。右端の「ウィンドウの広さ」では、描画領域を広めたり狭めたりすることができます。地平線が近く、描画領域が狭いほど、ゲームのスピードは速くなります。

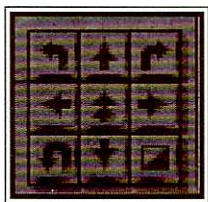
一番下には、ゲームをロードする「LOAD GAME」や、セーブする「SAVE GAME」などがあります(これについては、すでにお話しました)。
キャラクターが宿屋、ホステル、居酒屋以外の場所では、「SAVE GAME」は使用できないことをくれぐれもお忘れなく。

最後は「EXIT GAME」で、最初のメニュー画面に戻ります。

6 歩きまわる

メイン画面の中央は、ミッテルドルフの情景を見るためのウインドウだ。このウインドウを通して、栄華の極みにある街をさまようものたちを見ることができる。旅行者なんだから、自由に立ち止まって、あきるまで見物してかまわない。そのうち、大きな剣を持った大きな生き物がひんぱんに眼に入るはずだ。これは、見て気持ちのよいクローズアップじゃない。できれば見たくないし、一発おみまいしたくなるようなしろものだ。

街の景色に見飽きたら、別の景色が見たくなるでしょう。あるいはシティウオッチ（街の警備兵）が好むように、動きまわりたくなるかもしれません。

動き回るには3つの方法があります。まず、カーソルキーを使う方法です。前に歩きたければ[↑]キーを押し、向きを変えたければ[←]・[→]キーを押します。

2番目は、マウスを使って**移動制御**のアイコンを選ぶ方法です。選んだアイコンの上で、左クリックします。前にも書いたように、**コンパス**を使って、向きを変えることもできます。

最後は、**ハッスルモード**と呼ばれるマウスだけを使う方法です。マウスの右ボタンをクリックするとこのモードに入ることができます（マウスカーソルは表示されません)。さあ、やってみましょう。マウスを右左に動かすと、その方向にキャラクターの向きが変ります。左ボタンをクリックすると前進します。これが、いちばん速く街を歩きまわる方法です。(ミッテルドルフではタクシーは捕まえにくいのです。だってタクシーがないんですから)
歩き方をマスターしたら、スペースバーを押してさらに動くスピードを速めることができます。この操作で、しようとするどんな行動も速くなります。

ハッスルモードで動き回るコツを早くつかむこと。いつまでも、向きを変えるたびに立ち止まっているようでは、街で尊敬されるなんてことは期待できません。このハッスルモードは右クリックすると終了します。

歩き方をマスターしたら、もう少しハイレベルなことに挑戦してみましょう。これは、「ドアの通り抜け」という、実に基本的で同時に絶対に必要な動作です。まわりを見回すと、魅力的でつい入ってみたくなる建物がたくさんあります。キャラクターをドアに向けて進ませます。ぶつかると思った瞬間、内部のお客さんたちや民族の娯楽などが視界にあらわれます。これはつまり、あなたが、うまくドアを開けて中に入れたということです。何も起きないときは、ドアの枠にぶつかっているということ。大通りでのあなたの信用を落さないためにも、このような行動はお勧めできません。

もちろん、なかには鍵のかかっているドアもあり、この街には基本的な信頼が欠けていることがわかります。ドアに鍵がかかっていることは、**メッセージ表示欄**が知らせてくれます。あなたにドアを叩き壊したり鍵をこじ開けたりする能力があるとすれば、それは自動的に行なわれます。**メッセージ表示欄**に「**頑丈に締まっている**」という言葉があらわれたら、ドアは、魔法で閉じられています。このドアを通り抜けるには、魔法または鍵が必要です。

階段を昇り降りする場合も、ドアの通り抜けと同じテクニックを使います。景色が変われば、成功したということです。何も起こらなければ、目にごみでも入ったかのようなふりをして、もう一度トライしましょう。

これ以外の方法でも、通り抜けの方法を見つけられるかもしれません。
『**盗賊たちのギルド**』のメンバーは、こそこそ歩きで窓に上がったり、↵キーを押してドアを開ける方法を教えられています。また**ポータル呪文**を使って中に入ることもできるかもしれません。
しかし、ミッテルドルフには一つの考え方があります。シティウオッチたちによって主張されたものと言ってもいいものですが、それは、『法を遵守する住民たちはいつもドアを使うべきで、窓を出入りに使うのはふらちな意志の現れだ』というものです。鍵をなくしたと言い訳することもできますが、シティウオッチたちは決して耳を傾けないでしょう。

なかなかいいですね。街を歩き、ドアを通り抜け、すべてが順調です。あなたはすぐに、こういった技術を学んだ大勢のミッテルドルフの住人たちに追いつくでしょう。歩き回っていると、だんだん暗くなってきたことに気づきます。ミッテルドルフの街に足を踏み入れた瞬間から、時間と日にちがあっと言う間に過ぎていきます。

7 時間

生きていくために何をしなければならないかを知るいい機会だろう。とにかく、この街の門をくぐったときから、君は老化問題に直面している。何を飲むか、どういう風に食べるか、どこで眠るか……などだ。

奇妙な都市では時間が早く過ぎていきます。そしてこの世で、ミッテルドルフほど奇妙な都市はありません。

時計の針の音に従って、キャラクターは、空腹や喉の乾き、疲れを感じます。それは、**キャラクターの状態**で表示されます。これらのバーが下がると、キャラクターは無感覚になり、自分が英雄だという気概もなくなり、オーバーラップのチャンスなのに、ペナルティエリア付近でぼんやりしているディフェンダーのような気分になります。

実際にも、飢えで死んだり、過労のため路上で年老いたしわくちゃ婆さんに叩きのめされることさえありうるのです。しっかり気をつけること。健康と財産を保ち、夜の街角を徘徊する化け物たちの魔の手に掛からぬよう早寝早起きを心がけましょう。

「ミッテルドルフ・ビジターガイド」には、宿泊場所やレストランなど旅行者に必要なあらゆる情報がかかれています。「宿泊場所」や「街の夜」などの記事に眼を通せば、この魅力的な歴史ある街で、2日や3日は生きのびることができるはずです。またこの本には、1週間、2週間と経っていくなかで必要となる、金の稼ぎ方という心強いアドバイスものっています。

8 地元の人との交流

地元の人たちのウイットやユーモアのセンスが大好きになるほど、永くミッテルドルフに住む必要はない。ミッテルドルフの住人は、ゴシップを交換しあったり、よそ者を冷やかしたりするのが大好きだ。

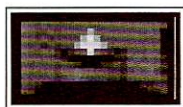
商店、ホステル、その他の商業施設では、状況に合った**会話メニュー**の中から選択して、そこの主人やお客さんたちと会話することができます。彼らの返答は、**メッセージ表示欄**に表示されます。

通りを行きかう人と交流を持ちたいという気持ちを知らせる方法は、彼らに、「**Hey！**」と挨拶することです。あなたがおしゃべりをしたいと思った幸運な住人と向き合ったら、**アクション制御**の**よびかけアイコン**を左クリックします。もしよびかけに引きつけられたら、その住人は近づいて来ます。そこで、表示されているメニューから、気のきいた言葉や質問を投げかけたり、威勢のいいフレーズなどを選んで、会話を楽しむことができます。

標準的な**会話メニュー**には以下のようなものがあります。

- WHERE…　（「～はどこか」と質問する）
- WHAT IS…　（「～は何か」と質問する）
- スリ　（スリをはたらく）
- 侮辱　（暴言をはく）
- 攻撃　（いきなり攻撃する）
- EXIT

「**WHERE…**」を選ぶと、場所または物のリスト、もしくはその両方のリストが表示されます。このリストはちょっとばかり長いので、マウスカーソルを画面の上もしくは下に動かしてスクロールさせます。質問を選ぶときは、選択肢の上で左クリックします。彼等は答がまったく解らなくても、メッセージ表示欄を通して答えてくれます。最近の世論調査によれば、例えば「ここはどこ?」という質問に対しては、質問されたミッテルドルフの住人の45%以上が、正しく答えられるそうです。

「WHAT IS…」も同じように機能します。あなたは時間をきくことができるし（シティウオッチには絶対きなかないように）、曜日や相手の名前もきくこともできます。ミッテルドルフには、有名な住民が何人かいます。

「**スリ**」で、違った会話の展開を試してみることもできます。すなわち、相手が話に夢中になっている間に、ポケットを探ってしまおうという訳です。うまくいったかどうかは、その後のようすですぐにわかります。

違法な行為に関しては、もうお話しましたっけ？
規則とその破り方に関する最新情報は、「**II-12　裁判長、無罪です**」を参照してください。

「**侮辱**」では、あなたのセリフがさえわたります。『ミッテルドルフの人間は、きれいな言葉を話すな』とか、『君は能なしなんかじゃない！』とか。
むろん、このやりとりが醜い殴りあいになってしまうこともよくあります。
はじめから議論を無視して、相手を殴りたいのなら「**攻撃**」を左クリックします。

9 戦いの作法

賢くそして忍耐強いミッテルドルフの住民と、一対一で意味ありげに向かい合ったとする。そのとき君が、まず身の安全を考えるのは当然のことだ。この街の善良な住民たちは、それを予知的自己防衛と呼ぶ。

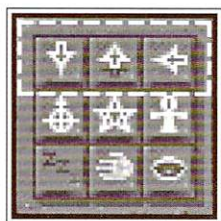
ミッテルドルフの住人で、理由もなく暴力に訴える人はほとんどいません。吸血鬼と素手で戦った恐ろしい経験を通じて、これが彼らの生きざまとなっています。しかし、時にはひと騒動起こることがあります。それは、あなたが「ゴブリンの耳」と呼ばれている人物なんだというあまりに単純な誤解から生じるものです。こういう時にどのように対処すれば一番よいのかは、あなた自身が一番よく知っているはずです。

まず何より賢い行動は、よくできた防具と強力な武器で武装しておくことです。故郷の村で、買っておくべきだったと思うでしょ。でも、いまから村に戻ることはできません。それにこの街でも手に入りますよ。

次に、手に武器を持っていることを確認すること。**バックパック**の中にあるアイテムを右手で持つためには、そのアイテムの上で左クリックします。その逆もできます。これは、必要に迫られる前にしておくことです。一度騒ぎが起こってしまうと、武器があるかどうか、自分の荷物のなかを探し回る余裕はありません。

手に本を持って通りをさまよっているためにトラブルを引き起こしてしまったとしたら、戦いが始まった時点で、武器ではない持ち物は自動的に地面に落ちるということを知っておくこと。つまり素手での戦いになります。

素手の戦いがいつ始まったかなんて、どうやってわかるでしょうか。
まず、向い合っている相手が侮辱するのをやめます。次に、**キャラクターの状態**を示す領域が光りだし、そのうちのいくつかのバー、特に**戦闘による負傷レベル**のバーが下がりはじめます。画面上には血がとびちり、壮絶な戦闘シーンが展開されます。あなたは、甘んじてこれを受けるつもりですか?

戦うためには、戦闘アイコンのいずれかを左クリックします。覚えているでしょう。それがどこにあって、どのような形をしているのかを覚えるいいチャンスかもしれませんね。

叩きつけるは下方向への一撃で、棍棒や椅子の足のような鈍器を使った実に効果的な攻撃です、素手のときは、このアイコンにより左フックを繰り出させます。

なで斬るは横方向への攻撃。武器の端を使うので、剣などがいいでしょう。素手のときは、右のジャブになります。

突き刺すは武器もしくは拳のコンビネーションを使った攻撃です。つまり、ワンツーパンチといった感じです。

好きなだけ、好きな順番で、**戦闘アイコン**を左クリックします。コンピュータは、あなたの最後の一撃がいつ終ったか知っており、すぐにあなたが左クリックした次のアイコンを見つけだします。

言うのを忘れるところでしたが、人通りの多い所でこの実験をすべきではありません。もしも、ミッテルドルフの住人がこの実験を目撃したら、戦闘に不慣れなことを見抜いたり、挑戦だと受け取った誰かが、あなたをばらばらにしてしまうかもしれないからです。

誰かを殴るとき、画面に満足のいく赤い「飛び散り」が見えます。そうしたら、**キャラクターの状態**の下にある**タイマーボックス**を確認すること。戦いのあいだ、ここに赤い横線が表示され、敵がどれくらいダメージを受けたかという大まかな情報がわかります。相手を疲れさせていくにつれて、それは短くなります。

武器は、当然のことに素手での攻撃以上のダメージを与えます。ある敵に対しては、「なで斬る」→「なで斬る」→「叩きつける」などの、かなり効果的な組合せを使うこともできます。この有効な攻撃パターンは、試行錯誤の産物といえます。

最後になりましたが、敵に物を投げることもできます。剣から石斧、そして家具に至るまで何でも物を投げることができます。重くなるほど投げられる距離は短くなりますが、敵に当たれば大きなダメージを与えることができます。

しかし、習得した攻撃パターンを全部試してみても、敗けを認めない敵がいるとします。もっと悪いことに、この悪党があなたの命まで奪おうとしているとしましょう。こんな事態になったとき、あなたにいったい何ができるでしょうか。

ここに、速効性のある選択肢と長期的な選択肢があります。
速効性のある選択肢とは、別の形で戦いを始めること。すなわち、逃げることです。スペースキーを押せば、あなたは180度回転します（つまり敵に背を向ける)。そしたら、できるだけ速く逃げるのです。敵よりも、二本足のあなたの方が速いと思い込めば（そしてそれより他に方法がないと思い込めば)、プライドを撃ち砕かれる程度で、戦いをやめることができます。

長期的な選択肢とは、訓練により戦闘能力を強化することです。
街にある様々な『戦士ギルド』が、肉体と戦闘技能、そして不屈の精神を磨き上げるために、基本的でかつ効果的な訓練を行ってくれます。訓練で殺されなければ、確実に街に戻る準備ができます。

10 最後に立っている者 それが勝者だ

よろしい。これで基礎は全部だ。君は、歩き方、ドアのあけ方、人々とのしゃべり方、戦い方などを学んだが…これ以上何が欲しい?

さて、これはまああなた次第ですが、休息する場所、息抜きや飲み騒ぐ楽しい時に関する最新情報については、次なる「ミッテルドルフ・ビジターガイド」を読むといいでしょう。しかし、何よりも大切なことは、探究することです。ミッテルドルフでは、自分から冒険を探しに行く必要はありません。むこうから、あなたを見つけてやって来てくれるでしょうから。

「このゲームはいったい何なんだろう?」。
あなたは、いったい何をすればいいのか知りたいはずです。あなたは、このゲームを『魔法使いを殺して、お姫様を助ける』式のロールプレイングの一つだと思っているのですか。ミッテルドルフの王様には娘もいないし、ましてや、魔法使いはなんて……。いやいや、それについてはあまり知らないほうが幸せというものでしょう。

よろしいですか。とにかく、生き続けることだけに集中するのです。
目に触れる以上のものがミッテルドルフにあるのなら、遅かれ早かれそれにお目にかかることになるでしょうから。

II ミッテルドルフ・ビジターガイド

1 初めて訪れる人に

まず先立つものは金だ。少しは持っているだろ。この街にくれば、シティウオッチや怒れる馬屋番人から受ける罵声や殴打の他に、王国のコインほど、日々の暮らしを円滑にするものがないことがわかるはずだ。

ミッテルドルフの通貨単位はグロートで、好ましいことに非の打ちどころがないファーレイ王の肖像が刻まれています。ここでは、いかなる外貨もありがたがられません。たとえ、あの日本円でも。よろしくお願いします。

ミッテルドルフの街は、大量のグロートを持ち運ぶ手間を減らす画期的な機会に、めぐまれています。手先の器用な者が、ほんの30分ほど前に稼いだ金を盗もうとするからです。ただし、滞在場所ではお金の安全が確保できます。これは100%間違いありません。信頼してください。

間抜けもの（例えば、あなた）をお金から引き離すもっと合法的な方法が、以下のページに書かれています。街の異なる場所、異なる時間で、価格にかなり矛盾があることに注意してください。
たいていの商店が、夜明け30分後から夕暮の30分前ぐらいまで開いています（太陽の日は終日閉店)。居酒屋は、お昼から夜中まで開いています。

時間はどのようにすればわかるのでしょうか
これは、ミッテルドルフの魅力的な住民の誰かに訊ねてみるといいでしょう。そうでなければ、日の出から日の入りまでの太陽の位置を追ってみるといいでしょう。一番いいのは、砂時計を手に入れることです。
私の従兄弟は、時間のかけらをとても手頃な値段で委託販売をする人を知っている人を知っています。これは、いわば保険の見切り販売です。

ミッテルドルフでも一日は24時間です。住民たちに時間をたずねると、おそらく、「未明、夜明け頃、早朝、午前、お昼、午後、夕方、夜中」といった大まかな答え方をするでしょう。またミッテルドルフの街は、「太陽の日、月の日、ティールの日、ウォドンの日、トールの日、フロイアの日、サチュロスの日」という7日間のサイクルで動いています。

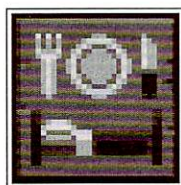
季節が変わることにも気づくはずです。秋には日が短くなり、春には長くなります。

「レジェンド・オブ・バロア」は、時間にそれほど過敏ではありませんが、時には、時間や日が問題になることがあります。例えば、シティウオッチのメンバーが、「5秒以内にここを出ろ…」と言うときです。それに、ギルドに入ったら、すぐに給料日が気になるでしょう。

街にあるほとんどの建物が探検できます。それぞれの地区には、独特の魅力を持ったキャラクターがいます。ジンネル地区で、一度でも暴力スリに遭ったら、どこにいても、二度と暴力スリには遭いたくないと思うはずです。

2 滞在場所

ミッテルドルフで最初に見つけなければならないものが、住まいと呼べる場所だ。どこででも、縮こまって軽い眠りをとることはできるが、静かで温かく清潔な部屋の蚤がいないシーツでたっぷりと夜を過ごすほど、古くなったバッテリーを甦えらせるものはない。

街の通りで寝ることには、２つの大きな欠点があります。ひとつは、シティウオッチがあなたを放浪罪で逮捕すること。もうひとつが、『**盗賊たちギルド**』のメンバーがあなたを襲って金品を盗むことです。(彼らは、ある宗教的な祭りのあいだ仕事を変えるが、結局は同じことです)

だから、親しみがあり温かく迎えてくれるミッテルドルフのホステルを見つけることが必要です。ホステルは外に看板が出ているのでわかります。地図にはいくつか載っていますが、その他は、時々新聞などで宣伝をしているかもしれません。

なかでも、おすすめは「トラベラーズ・イン」です。メインゲートにいちばん近いところにあります。避けたほうがいいのは、城の地下牢です。朝食はひどいし、ルームサービスもありません。

ホステルに入ると、フロントがあります。カウンターに「ぶつかる」まで進むと、画面が宿の管理人の絵に変わり、ホステルの名前と３つのアイコンが表示されます。管理人は、あなたにさずけたい知恵を持っているかもしれません。それを読み、心にとどめることができます。(メッセージの最後に矢印記号がついていたら、カーソルキーを使って、歓迎スピーチの残りを読んでください)

「room（部屋）」を左クリックすると、ホステルの見取図が表示されます。どこかの部屋を左クリックすると１週間分の宿泊料が表示されますので、会話ボックスで、部屋を借りるか断わるか決めてください。部屋を借りる場合は、前払いなので一週間の宿泊料があなたの現金から差し引かれます（お金が足りているかどうか確認しておくこと）。
つけはきかないでしょう。ホテルの主人はたいてい断わります。

あなたに資金がある限り、部屋は自分のものです。もしも、あなたがお金持ちなら、一週間分以上の家賃を前払いしておくことができます。

部屋に物を置いておいても、100%問題ありません。安全です。でも、家賃を滞納してしまうと、ホステルの管理人は、あなたの持ち物を売り払ってしまいますよ。また、「あそこに1,000グロートがあったのに」とか、「シティウオッチが過度の覗きで俺を罪に陥れなければ、先週のサテュロスの日には戻ってこれたはずだった」など、ぶつぶつ言いながら戻って来ないほうがいいでしょう。

部屋に持ち物を置いておくためには、そこにある篭に向かって歩いて行きます。篭が**床ウインドウ**に現れます。この篭がセフティボックスです。それをクリックすると、二つのウインドウが現れます。一つには、現金、交易品、その他のアイテムが現れます。物を篭に移したければ、**ポケット**の現金か交易品のアイコンを左クリックし、物を取り出したければ**篭ウインドウ**を左クリックします。右手に持っているアイテムを篭に移すためには、アイテムを持ったまま、空の**篭ウインドウ**で左クリックします。右手にアイテムを持ちたければ、**篭ウインドウ**の中にあるそのアイテムを左クリックします。
この操作を終りたければ、マウスを右クリックします。

ホステルの部屋で休めば、他のどんなものもできないほどキャラクターをリフレッシュさせてくれます。眠りたいときは、部屋で**睡眠アイコン**を選び、安息のなかで過ごしたい時間を指定します。これは、正確に計られる時間ではないので、選んだ時間から2、3時間前後して目をさますことになります。早朝モーニングコールをしてくれるホステルは知りません。

ホステルでのもうひとつの重要な選択肢は、「feast（食事）」です。
ミッテルドルフのホステルで安く食べられるご馳走が、あなたには信じられないでしょう。もしも、キュクロープスのシチューに目をつけていたり、ゾンビの脳味噌を食べたいと思っているのなら、ここのすばらしいホステルので必ず見つけることができます。
「feast（食事）」を左クリックすると、食欲をそそる食べ物や飲み物が現れます。料理の値段と内容を知るために、料理を左クリックします。豪華な食事を楽しむのか、それとも我慢するのか、選ぶことができます。

食事が空腹を癒やし喉の渇きを押えます。ご存知のように、このどちらもしないと、あなたの健康に悪影響が及びます。ですから、「**YES**」を左クリックして、食事を楽しんでください。
空腹や喉の渇きのバー（**キャラクターの状態**）が上昇し、現金の残高は減少します。これで、誰もが、数時間は幸せになれます。

ホステルのフロントでの最後の選択肢は「**exit**」です。ご満足いただけましたか。あなたがホステルの設備に気をとられているあいだは、いつでもマウスの右ボタンをクリックして、画面を終らせることができます。

ミッテルドルフには、たいへん手頃な値段で利用できる、すばらしい居住施設があります。その多くが、ミッテルドルフ・ポストに広告をだしています。そこからひとつ見つけ、シティウオッチ、狼男、アル中などから遠く離れて、贅沢な安息の夜を楽しんでみたらいかがでしょう。

3 街の夜

ミッテルドルフは、その歓待ぶりに誇りを持ってる。「決して（金を払ってくれる）客を腹ペコにさせるな」、これが、街中の居酒屋主人の心意気だ。うまい食事と飲み仲間を探しているなら、居酒屋がいいだろう。

ミッテルドルフの街には、いたるところにすばらしい居酒屋があって、それぞれが特徴的なデザインの看板を出しています。

ホステルと同じように、居酒屋に入ると、まずカウンターがあります。操作画面を出すために、これまたホステルと同様にカウンターに「ぶつかる」まで進みます。これで、居酒屋の主人と会い、自分がどこにいるか発見します。(いつも役に立つのです、これが)
あなたの持っている現金を減らすための簡単な方法が申し出されます。

まずは、ホステルと同じ「FEAST（食事)」ですが、メニューはかなり違うはずです。それぞれの居酒屋には、ユニークなおすすめ料理と、これまたユニークな飲み物が用意されています。

居酒屋は、街の最新情報を手に入れるのにもってこいの場所です。
「NOTICES（掲示板)」を左クリックすると、「一般情報」と「求人広告」の掲示板が現れます。内容を見るには、まずどちらかを左クリックします。
「一般情報」には、普通複数のポスターが貼ってありますから、見たいポスターを左クリックで選択します（もう一度クリックすれば日本語表示になり、さらにもう一回クリックするとポスターの遠景表示にもどります)。「一般情報」のポスター遠景表示や「求人広告」で、右クリックするといつものように画面をキャンセルします。

あなたは、「一般情報」にあるミッテルドルフの様々な名所や催し物に心ひかれるでしょう。これらは定期的にチェックするようにしましょう。街で行なわれる最良の取引や重要な催し物は、すべて告知板で知らされます。「求人広告」には、生計をたてるための低レベルで、一般の住民に嫌がられる仕事が載っています。あなたは、案内に従うべきでしょう。

飲食店での３番目の選択肢は、「GAMBLE（ギャンブル）」です。いいですか、これが本当のヒーローのお金の稼ぎ方なんです。トランプ、貝殻ゲーム、ごきぶりレース……。ミッテルドルフの住人たちは、何にでも賭けます。

ほとんどのゲームが、１回につき１グロートを賭けなければなりません。
貝殻ゲームは、どのカップの下に豆が入っているかを当てます。当たれば、２グロートもらえます。たいした儲けじゃありませんね。
ハングドマンで、ごきぶりゲームに挑戦してみましょう。オッズは、告知板に載っています。穴を当てれば、そこで食事する余裕ができるかもしれません。

居酒屋によって異なるゲームをしており、曜日によってもバリエーションがあります。ちょっとした心配ですが……。あなたは、決して、エキサイティングなごきぶりレースで負けたくないなんて思っていませんよね。

4 取引と売買

ミッテルドルフの街なかをぶらつくと、日々の糧を稼ぐ商人たちの声が耳にこびりつく。商店街の叫び声はつとに有名だ。「もう一度触ってみろ、命はないぜガキ」とか、「若いの、これが偽物なら、その腕に木の足が必要になるぞ」といった言葉を、誰が忘れることができるだろう。

ミッテルドルフの辻々では、残忍非道の「税関」から、バーゲンハンターの楽園である「ダーティー・ダグリッシュ」まで、実にすばらしいショッピングが体験できます。あたりをぶらついて、気が向いたら商店に入って、カウンターに「ぶつかり」ましょう。

商店での選択肢は、「trade（取引）」、「notices（掲示板）」及び「exit」の3種類で、「notices（掲示版）」は、飲食店のそれと同じような働きをします。

「trade（取引）」をクリックすると、取引できる6種類の交易品（宝石、香辛料、顔料、鉱石、獣皮、タール）と、空だったりアイテムが表示されたりしている4個の箱が表示されます。

空箱をクリックすると、店番が何か売りたいのかと訊ねます。「Y（そうだ）」と答えると、あなたが持っているアイテムが表示されます。いずれかのアイテムをクリックをすると、値段がつけられます。それを受けいれるかどうかは、あなた次第です。

アイテムが入っている箱をクリックすると、店番が、その値段を言います。これも、取引するかどうかは、あなたが決めます。

こういった場所では、当然少額でリーズナブルな利益を好まれるので、あなたが昨日7グロートで売った斧が、次の日には10グロートかそれ以上になっているのを発見するかもしれません。(「そうですよ。でも、だんな、我々がしなきゃならなかった仕事を見てくださいや……」)
また、あなたが売ったアイテムが、その場所にずっとあるという保証もありません。ミッテルドルフの人たちはけっこう買物好きなんです。

「交易品」のどれかをクリックすると、画面に売り値、買い値、店の在庫量そしてあなたが持っている量が表示されます。「BUY（買入）」、「SELL（売渡）」、「DEAL（取引）」のボタンもあります。
適切な条件で交易品を売り買いするために、適切なボタンをクリックすること。交渉がまとまり「DEAL（取引）」を左クリックすると、品物と現金が交換されます。

ポケットを見れば、現金をいくら持っていて、何を運んでいるかがわかります。ウインドウの一番上で、所持金がわかりますが、交易品ウインドウのどれかをクリックすると、持っている交易品の数量を知ることができます。取引単位は以下の通りです。

宝石………オンス
香辛料……ポンド
顔料………パイント
鉱石………100ポンド
獣の皮……皮
タール……樽

5 拾ったものは自分の物

もちろん、ミッテルドルフのあらゆるものが、お金を払う価値のあるものというわけではない。必要なものだけだ。

しかし、地下室その他のへんぴな場所にある施設ではバーゲンがあります。あなたがぶらついているときに、床やテーブルに置かれたアイテムを見たら、そこに行くこと。**床ウインドウ**にアイテムが表示されたら、それは、あなたが拝借できるものです。勝手な理屈ですが…

もちろん、何でもかんでもバーゲンというわけではありません。妄想があなたを襲ったら、まず**調査アイコン**を左クリックして、アイテムを調べてみましょう。ザツで乏しい情報かもしれませんが、**メッセージ表示欄**に何かしら表示されます。

剣先でつつきまわすよりは、くわしい情報を得ることのできるアイテムもあります。例えば、本は本ですよね。でもあなたが知りたいことは、どんな本かということですよね。この場合、アイテムをキャラクターの右手で持ち、（さあ私に続いてごいっしょに）それを左クリック。そうすると……、「ミノタウロスが読むたぐいの本」とのメッセージ。本当なんでしょうか、これ。巻物や水薬（ラベルが貼られた瓶）そして、ある特殊な装置も、同じ方法で調べることができます。その情報が**メッセージ表示欄**に表示されます。

見た目以上の何かがある場合はどうするのかって言いますと……。
その時は、『魔法使いギルド』で正確な鑑定をしてもらうことができます。彼らは、そのアイテムについてよく考えた知恵を出してくれます。彼らには、無節操な正直ものという評判があります。

これらもこと実際に試してみるには、ともかく、まず物を拾わなければなりません。けれども、落ちてるもの全部が全部、毒や害とは無関係というわけじゃありません、そうでしょ？
それでもまだ興味がありますか。よろしい、**床ウインドウ**のアイテムをクリックしてください。アイテムは、**右手ウインドウ**か、手に何か持っていれば**バックパック**に移されます。

これで、アイテムもしくは**バックパック**の空のウインドウを左クリックすることで、アイテムを**右手**と**バックパック**のあいだで移動させることができます。と同時に、メッセージウインドウには、アイテムに関する情報が表示されます。

適切なボタンを左クリックすることで、アイテムを、落したり投げたりすることができます。または、**使用アイコン**を左クリックすることで、隠れた目的があるかどうか(「このボタンは何だろう?」とか) を見ることができます。くれぐれも公共の場所で、こういった実験をしないように。おわかりですね。

6 生計を立てる

ミッテルドルフでの滞在が、数時間もしくは数日を超えるようだったら、仕事を見つけなければならない。食べ物、宿泊、娯楽、そして、頼まれてもいない暴力スリへの寄付などを賄うだけの現金を持ち歩いて街に来ることは物理的に不可能だ。また、ツケがきくのは、億万長者で2m40cmもあるマングルからきた大男だけ。だから君は狼男をドアに寄せつけないようにしながら、日銭を稼ぐことが必要なのだ。

あらかじめ言っておきますと、あらゆる種類のへんてこな仕事があります。居酒屋や商店の「掲示板」に注意すること。これらの仕事のほとんどは、あっちからこっちへという使い走りです。

街の中を歩き回ることに慣れてきても、あっちこっちの地区で迷ってしまうでしょう。それは、あなたが使い走りしているあいだに、多分それはその地区が再開発されてしまったからです。しっかりしていれば大丈夫です。

風変わりな仕事もいいですが、街のギルドの一員となれば、ずっといい報酬が待っていることがわかります。ギルドは重要な組織で、階段の下のほうにいるやつらをふるい落すことができるほど、多大な影響力と資金を持っています。階段の下のほうにいるのは、あなたですよ。

ギルドは、全部で5つあります。
『**アセジェアの連帯感**』と『**ロキの兄弟愛**』は、魔法熟練者たちのためのものであり、『**重騎兵たちのギルド**』と『**傭兵たちのギルド**』は、建物を持ち上げるほどのとても大きな人たちでいっぱいです。そして『**盗賊たちギルド**』は、財産の略奪に整然と専念している組織なのです。

ギルド本部の建物に足を踏み入れ、カウンターまでぶらぶら歩いて行くと、「BUSINESS（仕事)」、「SERVICE（サービス)」そして「EXIT」の3つの選択肢が表示されます。

「BUSINESS（仕事)」を左クリックすると、ギルドでの居場所が与えられるでしょう。ただし、(説明できない何らかの理由で）彼らがあなたの容姿を気に入らない場合はだめです。一部のギルドと寺院のあいだには、ちょっとした対立関係があるので、どちらかに所属すると、もう一方には所属できません。

所属を決めたら、とても手頃な価格の入会金とテストがあります。まだ取り消し可能ですよ。テストは、たぶん、つまらない時間制限付きの使い走りでしょう。この仕事をやり抜くために、追加の情報か援助が受けられるかもしれません。
テストに合格すると、ギルドに温かく迎えられます。少しランクを上げることさえできますよ。ギルドの兄弟か姉妹の一人が、「BUSINESS（仕事）」を左クリックをすると、次のランクへの挑戦か辞退かの選択肢を与えてくれます。

正直言って、ギルドの給料はあまりいいとは言えません。しかし、帳簿の管理には熱心で、ギルドのカウンターを訪れるたびに、未払いの給料がきちんと支払われます。

もっと重要なことは、ギルドがミッテルドルフの生活になくてはならないものだということです。ミッテルドルフには、３種類の人間がいます。国王（常に、定員は１人)、ギルドメンバー、そして地べたに這いつくばる人です。我々は、尊敬について話をしています。ギルドメンバーの申込書が郵便でなくなった人の「豪勇の伝説（レジェンド・オブ・バロア)」など誰も書きはしません。

あなたが階段をどれだけ昇ったかを見たければ、**ランクアイコン**を左クリックしなさい。加入したギルドでの、現在のあなたの地位がわかります。

ギルドの階段を上がっていけばいくほど、彼らの「SERVICE（サービス)」をさらに利用しなければなりません。それぞれのギルドには、地下室で発見したアイテムの価値を鑑定することから、窓からの侵入技能の訓練に至るまで、様々な種類のサービスがあります。サービスは、ギルドによって異なるため、ミッテルドルフ・ポストにはいつも広告が出ています。メンバーには割引料金があります。

ギルドのメンバーであること、さらにギルドでの地位が上がっていくことでもたらされる特典は他にもあります。戦士はより強くなり、泥棒は手先がより器用になる、というようなことです。

7 痛みなくして進歩なし

正道を保つために励んでいるギルドが、傭兵たちのギルドだ。彼らは、金のためなら平気で人を切り刻む。そのため、彼らは休みのときでさえ、たとえ無報酬でも、人を切り刻んでリラックスしようとする。

しかし、きわどい瞬間（例えば、あなたにまだ指があるとき）に傭兵たちのギルド・ゴールドカードをつくったならば、こういった痛みや苦悩の多くが免除されます。

傭兵たちは、街の西側によく行きます。彼らの多くは、カジノでギャンブルするのが好きです。彼らは、酔っぱらい、騒ぎを起こし、用心棒に外に投げ飛ばされることなく従業員を虐待しながら、熱望するオッズに賭けられるほどのどでかい紳士です。というのも、用心棒がすべて『**傭兵たちのギルド**』のメンバーだからです。

入会すると一番下のランクから上がっていきますが、『**傭兵たちのギルド**』での地位は次の通りです。

- ボディーガード見習い
- 雇われ人
- 賞金稼ぎ
- 傭兵
- ギルドマスター

『重騎兵たちのギルド』のメンバーは、古い爪ぐらいの強靭さしかないが、もっと真面目な心を持った集団です。

彼らは、街の東側の広い不法居住者地区の事務所にいます。もしも、あなたの顔が指名手配ポスターに載っていたら、ここは避けたほうがいいでしょう。なぜなら、ポスターはここで印刷されているのです。

『重騎兵たちのギルド』は、ファーレイ国王とともに身分のいい人たちで、街では、**『傭兵たちのギルド』**よりも好意的な評判を受けています。彼らも、ただ頭を割ることに熱心なだけなので少し不公平のようですが、たぶん、ずっとスマートにやるからでしょう。

『重騎兵たちのギルド』の指揮系統で上位にいく道は次のようなものです。

- 歩兵
- 騎兵
- 武器職人
- 隊長
- テンプル騎士

『傭兵たちのギルド』と**『重騎兵たちのギルド』**のどちらの戦士ギルドも、サービスのひとつとして、すばらしい武器訓練を行ってくれます。それで、戦いで生きのびるあなたの能力を上げることができます。戦士ギルドは、そういったことを特に重要視しています。

8 スリを働く

8やましくない金を稼ぐ最良の方法は、人から盗むことだと誰かが言った。でもこの街では、ある人のお金は、もともと他人から盗んだものだから、たぶんこの考えはミッテルドルフにはあてはまらないだろう。

それでも、他のすべての方法が失敗したら、いつでもやましいお金を稼ぐことができます。それにはいろいろの方法がありますが、最終的には2種類に落ち着きます。つまり許可と無許可です。

ミッテルドルフの法律がいかに厳しいかということを読んだあとで、街の意気盛んな『**盗賊たちのギルド**』の存在を知ると、驚きを感じるかもしれません。彼らは、名前を変えて仕事しているのでしょうが、盗賊が彼らの正体です。何も不思議なことはありません。あらゆる都市に盗賊ギルドがありますが、大犯罪を計画するために、小さな暗い部屋で身内だけの秘密会合を開いています。

しかしここミッテルドルフでは、彼らはとても大きな建物で仕事をしていて、レターヘッドには、高々と「ファーレイ国王の輸出大賞」を過去4回のうち3回受賞と高々と掲げています。なんと、それでも、彼らの存在は秘密なのですが、広告をしないほど秘密ではありません。港近くの居酒屋スネークスの掲示板をチェックすることを忘れないように。

『**盗賊たちのギルド**』で忘れてはならないキーポイントは、彼らが強盗防止のために存在しているということです。つまりそれは、許可なき強盗の防止です。ギルドには盗んでよいアイテムの割り当てがあり、メンバーでないものが、配分を求めてむりやり割り込むことはできないのです。

ですから、あなたが現金交換でキャリアを築くつもりなら、**『盗賊たちのギルド』**で居場所が必要です。このギルドには様々な地位があります。

- 乞食
- スリ
- 墓荒し
- 泥棒
- ゴッドファーザー

『盗賊たちのギルド』のトレーニングサービスで、鍵あけ、スリ、容易な目標に関する技能を向上させることができます。また、身のかわし方や役に立つ戦闘技能を学ぶこともできます。最後に、**『盗賊たちのギルド』**のメンバーとなったあなたは、窓を開けてそこから入り込む古代の秘密を内々に知ることになります。この技術を習得したら、窓に「ぶつかる」まで進んでから、↵キーを押せば、あらゆる興味深い建物に入ることができるはずです。

9 これが魔法だ

ミッテルドルフにある魔法使いギルドは、『アセジェアの連帯感』と『ロキの兄弟愛』だ。

彼らも、他のギルドと同じように仕事をしています。魔法アイテムについて、最高の鑑定サービスを提供してくれます。ここにも、ふつうに入会を申し込むことができます。入会金を払い、あなたの価値を証明する使い走りの仕事をいくつか行えば、魔法使いギルドの秘密の握手で迎えられます。

さらに、魔法使いギルドの初歩として、人々があなたを「退化したハーフリング」と呼ぶことを思いつくことすらできないあいだに、人々を血まみれにする方法を教えられます。ギルドでの地位が高くなるにつれ、より強力な呪文を教えられます。それは、あなたの呪文の本に収められ、**魔法使いの呪文アイコン**を左クリックして利用することができます。能力の低い達人では、全部の呪文を唱えることはできませんが、学んだ呪文はすべて表示されます。

呪文を唱えるためには、その**魔法使いの呪文アイコン**を左クリックします。ある一定時間利き続ける呪文もありますが、その有効時間は**タイマーバー**に表示されます。呪文を唱えると、エネルギーを消費しますが、ギルドでのランクが上がるにつれ、その消費量が減っていきます。

次は、二つの魔法使いギルドの地位比較表です。

『アセジェアの連帯感』	『ロキの兄弟愛』
✣呪文者の助手	✣神秘家
✣書記	✣邪術師
✣呪文者	✣呪文製本者
✣魔法使い	✣魔法使い
✣魔法使いマスター	✣黒魔術師

魔法使いギルドで学ぶことのできる呪文は次の通りです。

ポータル……………………この呪文で、鍵の掛かったドアや窓を通り抜けることができます。この呪文が効いている時間は限られますが、呪文が効いているあいだは、鍵の掛かったドア、吊し門、そして、窓など、あらゆるバリアを通り抜けることができます。

ファイアーボール…………前にある標的を爆破するのに使う呪文です。呪文が続いている限り、スペースキーで、あなたの手から火の玉を発射することができます。

クリエイトフード…………この呪文は、食べ物をつくります。呪文を唱える前のあなたの右手は空でなければなりません。食べ物が現れたら、すぐに食べてもいいし（**使用アイコン**を左クリックする)、とっておいてもいいのです。

クリエイトドリンク………これは、クリエイトフードとほとんど同じように機能します。

ワープ………………………この呪文は、あなたを危険な場所からストーン・サークルまでテレポートします。

ヒール………………………この呪文は、あなたの健康バーを最大に戻します。

パワー………………………この呪文は、あなたが戦闘で繰り出す敵のダメージを増大させます。いくつかのモンスターは、これなしでは倒せないでしょう。

プロテクション………これは、戦闘で負うあなたのダメージを減らします。

10 私は信仰します

君は、これまでミッテルドルフが、金を巻き上げながらも、君の肉体が必要とするものに注意を払ってくれることに気づいただろう。でも、ミッテルドルフが金を巻き上げながらも、君の魂が必要とするものにも、同じように注意を払ってくれることを知っていたかな?

ミッテルドルフの街には、主な寺院が4つあります。すべての父である『**オーディン寺院**』は、王室の命を受けて管理されており、『**フロイア寺院**』は女性だけの組織で、『**アエギル寺院**』は瞑想と焼香のために使われ、『**セット寺院**』には、血痕のついた祭壇といけにえ特権を持つ古代の蛇神が祭られています。

寺院には、ギルドに似たような機能があります。夜か昼かにぶらぶらと行って、カウンターに「ぶつかる」と、「**BUSINESS**(仕事)」、「**SERVICE**(サービス)」そして「**EXIT**」の3つの選択肢が表示されます。

「**BUSINESS**(仕事)」を選ぶと、序列のついたメンバーカードが渡されます。そして、ギルドと同じように、入会金とテストがあります。でも、ギルドに入るのとは違い、メンバーバッジや割引チケットではなく、呪文の本が手に入ります。

聖職者の呪文は、魔法の呪文とよく似ており(寺院側はそれを認めてませんが)、ただ、**聖職者の呪文アイコン**を使って利用するだけです。それらについては、次の章に書かれています。

あなたは、再び寺院に戻って「**BUSINESS**(仕事)」を選ぶことで、ギルドと同じように、寺院での地位を上げることができます。地位が上に行けば行くほど、あなたが唱える魔法は強力になり、その他の役得もあります。

寺院での二番目の選択肢は、「SERVICE（サービス）」です。
責任ある施設となるために、寺院は市民や旅行者に無料の健康診断をしています。治癒者があなたを調べ、「脱水症状（これだけなら、居酒屋に行くほうが安上がり）」から、「戦闘の怪我」「腐敗病」「吸血鬼のしわざ」そして「いぼ」まで、その症状に合った治療を勧めてくれます。
治療は安くはありませんが、とても効果的です。寺院のメンバーには、重傷割引制度が適用されるので、価格はお手頃になっています。

寺院には、それぞれ独自の階層があります。それは以下の通りです。

『オーディン寺院』

- 新改宗者
- 魔術師
- 魔法執行者
- 祈禱師
- 最高司祭

『フロイア寺院』

- 浮気者
- 男たらし
- 妖婦
- 色魔
- 女性最高聖職者

『アエギル寺院』

- 初学者
- 神学者
- 神との仲立ち
- 僧侶
- 最高司祭

『セット寺院』

- ぼうふら
- ヒッサー
- クラッシャー
- ストライカー
- 毒液マスター

11 奇跡そして日々の出来事

君は聖職者なので、一日中奇跡を起こしてくれることを期待する人々に悩まされるだろう。

これは、あなたの社会生活に深刻な緊張感を与えるので、居酒屋「エールのジョッキ」にいる人たちに見せびらかすことができる呪文を、いくつか習うのも手かもしれません。

次のものが、聖職者の呪文の本に書かれている呪文です。

ライトニングボルト……友達を驚かせてやりましょう。敵に力強いライトニングボルトをぶつけるのです。呪文が効いている限り、スペースキーを使って、指の先から閃光を放つことができます。

クリエイトフード………この呪文は、ビタミンが詰ったおいしい一人分の食べ物をつくります。呪文を唱えるあなたの右手は空のはずです。食べ物が現れたら、すぐに食べてもいいし、とっておくこともできます。呪文を唱える前には、右手をあけておかなければなりません。

クリエイトドリンク……この呪文は、クリエイトフードとほとんど同じような方法で、おいしい飲み物をつくります。

サンクチュアリ…………この呪文を唱えたら、あなたは、あなたの寺院にテレポートされます。

フェイスヒール…………これは、あなたの「健康」を最大に戻します。

パワー……………………これは、あなたがが戦闘で繰り出すことができる、敵のダメージを増大させます。モンスターのなかには、この呪文なしでは倒せないものもいます。

プロテクション…………この呪文は、あなたが戦闘で負うダメージを減らします。

12 裁判長、無罪です

君は、遅かれ早かれ警備兵と知り合いになるはずだ。ミッテルドルフにはかなり複雑で細かい法律制度があり、街なかで1桁台のIQしかない間抜けどもによって、主観的に解釈されている。

あなたが犯すことのできる違反はたくさんあります。また、その行為をしたかしないかで逮捕が決まるようなこともたくさんあります。

違反をした後、それに対するミッテルドルフの正義の手順は、まっすぐ真実をめざして走ります。あなたは正義のホールに直行させられ、裁判所は、逮捕した役人が言うことすべてを真実だと信じます。

誠実なファーレイ国王は、あらゆる事件を個人的に聞きます。1週間で10回目の逮捕の後で、あなたは、つまりこれが、王が一日の72時間を裁判所で過ごすわけだと考え始めるかもしれません。
弁護士は、陪審員、抗弁、証拠といった時間がかかる手続きを省きますし、さらには、弁護士抜きで裁判が終わることもよくあります。

およそ10秒で、あなたの運命は決まります。刑は、軽い罪の罰金刑から、街のマイナス五つ星刑務所の一つでの長期滞在まであります。もしも、我々の輝かしき最高実力者と愛らしいジョカスタ王女が喧嘩したりしていると、むろん宣告は厳しくなります。国王でさえついていない日があるんです。

あなたが、ぎりぎりの線でまっとうでいるための手助けとして、ミッテルドルフの住民が犯すもっとも一般的な違反リストを示しておきます。

- 挙動不審
- 放浪
- 過度の覗き　注1
- 強盗　注2
- 獣のようなふるまい　注3
- 酔って風紀紊乱
- 公職者襲撃　注4
- 部屋代滞納
- ギャンブルの借金
- 盗品売買　注5
- 恐喝行為

【注1】この法律は、「窓税」導入後につくられました。窓の持ち主は税金を払っているので、持ち主だけがその窓から見る権利を持っていることが定められています。つまりミッテルドルフでは、他人の窓から許可なく眺めることは違反なのです。盗賊ギルドは、起訴を避ける特別免許を持っています。
【注2】盗賊ギルドは、この事件での起訴に熱くなっています。「強盗だって、なるほど。どうして、おまえは避けなかったんだ？」
【注3】獣に変身するなど。
【注4】実際に人を殺すことは、たんなる罪ではなく、はなはだしく愚かなことです。
【注5】あなたがこれについて考えているのなら、「存在するすべてが、かつては誰かの物だった」そうでしょう。

13 ドクター、ドクター

ミッテルドルフでの滞在は、あまり健康的なことではない。これは最初から知っておくべきだ。ほとんどの住民が、吸血鬼に出会ったり、トロールに足を切り落されないで、生涯を全うしようとしている。ほとんどの住民は、冒険を求めて地下室をうろつき回るようなことをしないが、向こう見ずな人間は、自分の身体のどこかが正常に機能しなかったり、他の部分にくっついていないときに、どうすればいいかを知っておく必要がある。

健康過敏症の人は、メイン画面表示の大部分が健康の測定にさかれているのを知って喜ぶでしょう。**キャラクターの状態**は、7種類のキーとなる状態を測定しています。その7つは、健康・エネルギー・戦闘による負傷・魅力・空腹・喉の乾き・睡眠です。

これらのバーが上がるほど、キャラクターの調子がいいことを示します。
では、バーが落ちはじめるときは、何を意味するのでしょうか。

特に**全般的な健康状態**は、あなたの肉体状況を総合的に判断します。これが下がると、何かがひどく悪いということです。またバーの下にある十字が緑から赤になると、あなたが好ましくない病気（ひとつとは限らない）にかかっていることを示しています。

エネルギーの状態は、立ち上がって進む元気がキャラクターにあるかどうかを判断します。これが低下するほど、病気で倒れやすくなります。休息や食べ物が必要な場合、病気におかされている場合、一日中怪物と戦ったり呪文をかけたりして過ごした場合、エネルギーはパッと燃えてしまいます。

戦闘による負傷は、あなたを非常に疲れさせます。治癒者の治療と潤沢な休息が必要です。

魅力は、あなたが、他の人たちにどんなインパクトを持っているかを示します。健康で立派なコミュニティの一員であれば、高い魅力を持つはずです。すさんだ程度の低い暮らしをしているものには何もありません。あなたは、どちら側により近いところから出発するのでしょう。

空腹、**喉の渇き**、**睡眠**は、あなたが、食べ物・飲み物・きちんとした夜の睡眠を必要としているかどうかを判断します。

健康でいるためには、規則的に食事をし、自然飲料を飲み、ホステルで眠り、武器をもった人との用事を避けることです。もしも、このうちのどれかから外れた場合は、４つの選択肢があります。

その１は、街の外科医をたずねることです。詳細は、掲示板かミッテルドルフ・ポストのイエローページをチェックしてださい。彼女は新参者なので、価格は手頃です。

その２は、寺院をたずねることです。健康診断は無料ですが、治療費は莫大な金額です（メンバー割引がありますが）。
その３として、必要な「魔法」を持っていれば、いつでも、自分で自分を手術ができます。

４番目の選択肢は、卒倒してしまうことです。哲学者は言うでしょ。死は、ゲームの終りだ。これで「キャラクター作成」に戻ります。

14 旅行者向けアトラクション

最後になったが、君はミッテルドルフにしばらく滞在するのだから、何か独特なアトラクションを見つけたらどうだろう。

文化的に言えば、目玉は劇場です。チケットを取ろうと、大勢の人たちがよく走りまわっているし、いい席をめぐって起こる喧嘩も、芝居と同じように楽しめる見世物です。芝居仲間に入ろうという気があるのなら、オーディションの心構えをしておくべきです。街の俳優たちは、立ちまわりの演技を学んでないので、質があまり良くありません。あなたを見つけたら、きっと役をくれます。最初の演技で生き残ったら、おそらく、あなたをスターにしてくれるでしょう。

もっと安らげるエンターテイメントがお好みなら、博物館を見つけだします。博物館には、ミッテルドルフとウルフブラッド島の輝かしい歴史の遺宝がたくさん展示されています。いつか、あなた自身の年代記である「豪勇の伝説（レジェンド・オブ・バロア)」の直筆本を見つけたいと思う場所はここでしょう。もちろん、あなたはそのときには、死んでいるかもしれませんが。だからといって、スタッフ（全員ゾンビ…）からもわかるように、博物館の見学がまったく無駄だというわけではありません。もちろん、目の穴がぽかんとあいていたり、耳がなかったりすると、自分自身の人生の話を読んだり聞いたりするのはちょっと難しいかもしれませんね。でも、雰囲気にひたることは十分できます。

最後は、動物園でしょう。動物園は街の東側にあり、メインゲートからはそれほど遠くありません。ここは、世界中いたるところの意地悪で気持ちの悪い生き物の最大規模のコレクションを誇り、すべてが街の地下室に集められました。(おかげで巨額の輸送費がおさえられた)
ここは、冒険を始める前に訪ねてみる価値があります。暗闇の洞窟で、突然ミノタウロスに出会うより、あらかじめ鉄格子のなかにいるミノタウロスを近くで見ておいたほうがいいとは思いませんか？

Monstrum Horrendum

モンストラム ホレンダム

『ミッテルドルフ地下都市の住人たち』

狼のエリック著

従兄弟よ、この老人が言わんとしていることに、
僕自身の考えをつけ加えておくよ。
この男は、最近ではただの飲んだくれだが、昔はボイル
したハムより活発なものを追っかけ回していたらしい。
彼の言葉に惑わされないようにしろ。
僕が見たもののなかで恐ろしいと感じたものはなかった
からな。

読者諸君へ

私は、勇気に満ちた無鉄砲な多くの魂に、ある運命が生じてしまわないようにという虚しい願いを込めて、この本を書いている。私は、エリック。私のことを聞いたことがあるかも知れない。かつては、狼のエリックと呼ばれたものだ。グレートノーザンの戦いに参加し、ピヨトル王の艦隊を撃破した。といっても、50歳だったずいぶん前のことだ。それから、ミッテルドルフにやって来た。

私は、人生を通じて、多くの凄まじく恐ろしい生き物たちと戦った。この街の地下をうろつき回るやつらへの準備ができていなかった時でさえも。ああ、夏の暑さでねぐらから追いたてられたり、満月を迎えて、町なかを歩くやつらとも戦った。やつらは、世界の多くの町に出没する夜の生き物たちとすこしも違っちゃいない。ただものすごい数がいるだけだ。

この街の住民は、地下都市の暗い道を歩くと、いい金額を支払ってくれる。私は、人間じゃないものの血を多く流したし、人間の血が多量にこぼれているのもよく見た。友人たちは、安い部屋や安物エール1瓶がやっとというような小さな財布のために死んでいったよ。地下都市にこんな獣たちが這い回っているのは誰のせいなんだ。なぜ放っておくことができないんだ。地下の獣たちを殺すために男たちを送る商人は、追加料金をどれだけ要求すれば気が済むんだ。

ああ、でも、知りたくはないだろう、新しい友よ。諸君は、雇われ戦士だからこそ、この情報を買ったんだろうし、なにがしかの投資が有利にしてくれると思っているんだろう。失望させちゃいけないな。諸君は、冒険を探し、地下都市に入ることを選んだんだ。見込みはありそうだ。

『事前の警告は、事前の武装に等しい』と言われているが、私は、事前の警告を受けたら、武装もしっかりしておけと言っておく。地下都市に住む生き物たちは、『そなたの知識など意にかいさないが、力強い剣や巧妙な呪文には畏怖する』。これは確かだ。

では、諸君に知恵を分け与えよう。心にとどめておくことを命ずる。何というブラックジョークなんだ。購入者の死体から略奪されたこの本が、モンスターの書斎にどれだけ並べられているんだろうかと思っている。
諸君が、この本を少しでも永く持っていられることを祈っている。

コウモリ

コウモリ――地下の洞窟は、呪われたコウモリでいっぱいだ。彼らは墓の嫌われもの。空中を跳んでいるときに撃つことができないだけでなく、どうもうな歯と鋭いかぎ爪を持っている。諸君には機転が必要だし、頑丈な防護服さえ必要だ！

万が一、コウモリの巣を通らなければならない場合には、彼らを避けることはできない。というのも、彼らが暗闇で諸君より目がよく見えるというか、諸君が明りのもとでしか見えないからだ。羽は音を立てない。まず知っておくべきことは、皮を引き裂くかぎ爪と鋭い歯を持っていることだ！
ミサイルを使って寄せつけるな。乱闘しなければならないときは、広い洞窟のなかでは、あらゆる面で彼らの方が有利だということを覚えておきなさい。だから、彼らを天井の低い狭い場所に引き入れるのだ。そこでは、簡単に諸君の後ろには回りこむことはできない。

警告しておく。地下都市の徘徊者たちは、人間の耳以上に、コウモリの奇妙な金切り声に調子を合わせることができる。コウモリのコロニーを邪魔することは、諸君の頭上に羽のついた恐怖を解き放つだけでなく、何が騒ぎを起こしているか知りたいゴブリンやトカゲ男を呼び寄せることになるかもしれないのだ。

熊

ずっと昔、山の低い斜面や汚れのない島の平原を覆っていた森には、何百頭もの熊が住んでいた。今では、その土地の多くに人が住み、農地となり、森は一掃されてしまった。このため、生き残った熊たちは地下都市に消えた。

この獣たちは、自然状態では恥ずかしがり屋で、子どもを守るためだけに戦う。しかし、地下都市に潜んでいる熊たちは、危険な狂喜に憑かれている。彼らは、物陰で待ち伏せし、警告もなく攻撃する。ひどい悪知恵を持っているのだ。

なかでも、ひどく恐ろしいのが巨大な赤熊だ。この生き物には、何かの呪いがかけられているに違いない。あまりに巨大で恐ろしく強いからだ。彼らとの戦いに秘密はない。ただ、あの力強い腕につかまれないようにすることだ。腹を狙え。そこなら、厚い毛皮もそれほどの防御にはなっていない。

やつらは、人間を食べると聞いた。
少なくとも、モンキー・マッドのマーテンは
言っていた。
彼は戦いで片腕をなくしたんだが、熊が、
奪い取ったものにかぶりつこうとして立ち止
まらなかったら、
逃げることさえできなかっただろうと言って
いた。

キュクロープス

地下都市には何種類かの巨大な獣が住んでいるが、彼らに出会うぐらいなら、裸足で熱い炭を渡ったほうがましだ。何よりもぞっとする生き物と言えば、キュクロープスだ。こいつは、たぶん1匹以上いると思うのだが、身の丈2m10cmから40cmぐらいで、陰部に布を当てている以外は何も着ていない。地下の空気は、冬の夜と同じくらい冷たいというのにだ。皮膚は大理石のように硬く、ミッテルドルフで最高の剣ですら、殺す前に鈍ってしまうだろう。

しかし、キュクロープスの何より恐ろしい外見は、大きく、血走り、何かをじっと見つめる眉毛のあいだにある一つ目だ。蛇のような死んだ目で、偉大な魔法をかけることができると言われている。そこだけが、この生き物の柔らかいところに違いない。彼らは髪の毛を戦闘用斧で切ると聞いている。

だからそれを避けながら、石やその他の飛び道具を投げつけなさい。全力を尽して。聖職者の老人スキオルドに食事をつくるトロールのような魔女が、この仕事に完璧に合ったミートボールを作る。

おい兄弟。なんでキュクロープスはいつも戦っているか知ってるかい。
それは、やつらが目と目で見つめ合うことができないからさ。

デーモン

この聖なる生き物は、決して諸君を煩わさないだろう。諸君が賢いなら（条件は似たりよったりだが、冒険家がみんな間抜けというわけではない）、暗黒の魔法に遊び半分で手を出さないだろうし、剣の先ほども、悪魔学の助手にはなりたがらないだろう。

悲しいことだが、あまり利口じゃない男たちと女たちを知っている。彼らは、偉大な力の四大元素を呼び出すことで手に入れられる究極のパワーと勝利について話していた。彼らが、今どこにいるかはまったくわからない。たぶん、どこか暗黒の次元か、地獄の果てか――。デーモンは、『一つの魂に対し一つのサービス』という契約にのみ同意する。

諸君に頼む。他の忠告は忘れていても、悪魔と取引だけはしてはいけない。

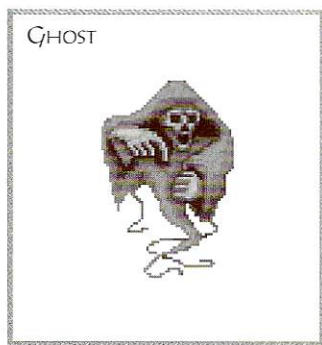
ドラゴン

ドラゴンは、巨大で力強い翼を持つ生き物だ。まだ一度も見たことがないのなら、島の南側に行ってみるといい。ドラゴンのすみかだということで、国王が、自分の狩猟ロッジの向こうの岩だらけの岬を取っておいてくれている。

ドラゴンはあまり聡明ではないが、あらゆる種類の宝石が好きで、彼らの巣は、すばらしい宝物で飾られている。また、金、銀、武器、甲冑、その他多くのアイテムを秘蔵している。この宝石と宝物の話が、諸君の食欲をそそっ

たに違いない。もう一つ言えるのは、地下都市に住むドラゴンは、ゴブリンに盗まれた卵から生まれたということだ。では、諸君が彼らの巣に入るときに従うべきことを言わせてくれ。

ドラゴンは頭の先から尻尾の先まで、硬くて柔軟性のある鱗で保護されている。内臓は身体の奥深くにあり、脳は厚い骨のなかに収まっている。前足には、肉屋の包丁のようなかぎ爪があり、巨大な魔の口は、針のように並んだ鋭い歯で囲まれている。また、焚火の豚よりも早く人間をローストしてしまうファイアーボールを吐き出す。本当に恐ろしい獣だ！

ドラゴンがどこにいるのか
はっきりと言ってないのが残念だ！

幽霊

地下都市を歩き回る恐ろしい魂の話を聞いた。私自身はそれを見たことはないが、背筋に何か渦巻く寒けを感じたことはある。剣が壁にぶつかり刃が砕ける前に、何かをすり抜けたと感じた。

これまでに知っているただ一人の賢い聖職者は、『半幽霊は虐待された魂で、裏切りで命を失った男や女の亡霊だ』と語っている。復讐が、彼らを駆り立てる。彼らは、特定の場所によく現れ、自分の命を盗んだ相手にの血の復讐をとげようとしている。
あるものには復讐が訪れない。彼らの敵は、別の原因で彼らから奪われている。幽霊たちは、命を奪われたためにあらゆる生き物を恨み、復讐を求めて永遠にさまようと友人は語った。彼らは、はかりしれない年月のあいだ休息するが、それが妨げられたりすると、究極の憎しみで攻撃してくる。

通常の剣では幽霊にさわることはできない。彼らを追い散らす魔法は高くつくが、それ以上にいい投資はない。生命保険でさえ。

知りたいのは、
幽霊は目に見えないというのに、やつらが
どうやって幽霊の絵を描いたのかだよ。

巨大蜘蛛

私は、他の何よりもこの巨大蜘蛛を呪っている。というのは多くの仲間が、この薄汚れた毒に屈服してきたのを見てきたからだ。気をつけろ。彼らに噛まれることは、死に直結する。

どこの巣でも、この巨大な獣を目にするだろう。体長は狩猟犬ぐらいで、異常に長い足は上に曲がっており、大きな口は毒をたらしている。私は、それを見て、わけのわからないことを口走り、狂ってしまった勇者を知っている。巧妙な剣さばきも、何の助けにもならない。激しく目を攻撃しろ！

普通の蜘蛛のように、暗い場所に立派な巣を作ったり、片隅の通路に隠れたりして獲物を罠にかける。ゴブリンが、彼らの大半の栄養供給源だ、こういった哀れな生き物は、やつらの鋼鉄の捕捉に抵抗できない。立派に成長した男が、十二分な強さを持っていれば、自由を引き寄せることができる。
よく覚えておきなさい。噛まれたら体力と気分に注意しなさい。気分が悪くなったり、体力が失われていくようだったら、それは、確実に毒の兆候だ！寺院か病院で治療を受けなさい。それ以外では、魔法だけが唯一の治療法だ！

ゴブリン

ゴブリン――このずる賢くて小さな臆病者は、下水のどぶ鼠のように地下都市を汚染している。頭は硬いが、とても小さくたいへん弱いので、たいしたことはない。武器を使う技能はほとんどない。ゴブリンに対して諸君の魔法を無駄遣いしてはならない。どんなに弱い戦士の一撃でも、こいつらならなんとかなるからだ。

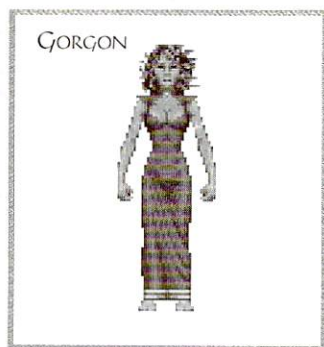
GOBLIN

彼らは、集団で狩りをすると言われている。そして、ひどい愚かさと恐ろしいほどの貪欲さからくる独特の勇気を持っている。蜘蛛の巣がすぐそばにあると思うときは、用心深くなる。大勢集まると、いちばん安定した戦士さえ圧倒してしまう。ニュスタドゥトでは、似たような生き物が、プファルツマークト攻囲からの帰途にあったウルフラム王の近衛兵たちを、キャンプ地で大量虐殺したと言われている。

ゴブリンは、視覚は弱いが嗅覚は鋭い。男女の違いがあるのだが――それに気づいていただろうが――みな狂暴な戦士だから性別がわからない。彼らは喉から出る音で会話するが、その言葉を少しでも理解できた人間を私は知らない。たいしたことじゃない。彼らの世界に侵入したときは、会話を求められても言葉なぞ不要なのだ。

ちょうど先週、ゴブリンの悪戯集団に遭遇してしまった！
僕たちは、やつらを大量虐殺した。
彼らは、著者の表現よりもっと貧弱だった。

ゴーゴン

ミッテルドルフの女性は、世界一美しいと言われている。私も遠くまで旅行したが、これを否定しない。しかし、その美しさが致命的な場合もある。地下都市には、とてつもなく輝いた女性が出没する。その眼差で男たちを釘づけにし、触れることで心臓を石に変えてしまうと言われている女だ。

ゴーゴンを殺すのは難しいが、幸運にも、より大きな力で死をどうこうするほどの力は持っていない。触られないようにすれば、とにかく大丈夫のはずだ。万が一それに失敗したら、寺院が助けてくれるだろう。心臓のことを理解している聖職者を私は知らないが。

何のことを言っているのか
全然わからないよ。
この街に来て以来、
素敵な女性を何人か見たが、
誰も僕を石には変えなかったよ。

ラミア

ゴーゴンの血族で、女性の身体をしているが、邪悪な魔法で変身する！
ラミアの呪いは半分女性で半分蛇だということだ。肉食性で、血を飲む。いちばん熟達したものは、男の心を切り刻むマインドサップという魔法を持っているようだ。

ラミアは、アマゾネスで戦いに激しい喜びを感じる『黒い未亡人』のようだ。彼女は男を倒して貪り喰いたがっている。

女のもう一つの部分だ！
思うに、
昔の男に何か問題があったのだろう。

トカゲ男

トカゲ男は、ミッテルドルフが、海岸線の粗末な帽子コレクションよりは少しましになる前から、この島に住んでいた。私はその巣を世界のいたるところで見てきたが、地下のトンネルと噴火口を結んでいた。

彼らは恥ずかしがり屋で、人間との接触をうまく避けてきた。ここウルフブラッド島に入植した彼らは、島の北側の温かい海岸に住んでいる。日中の陽があたっているときに猟や釣りをし、夜は洞窟のなかに退く。彼らは冷血動物なので、諸君や私にパンと水が大切なように温かさが大切なんだ。ミッテルドルフの地下にある熱い温泉が、彼らの住む蒸したトンネルを温めている。

彼らは、シューシュー言ういらだたしい声でしゃべるが、この言葉は私にはほとんどわからない。取引のときでさえ、めったに会話をしようとしないことに気づくだろう。彼らには家族に残す大切な持ち物がほとんどなく、追いつめられたときのみ戦う。ひとり残されると、脅かそうという素振りさえ見せない！

この人は爬虫類好きに違いないと思う。
トカゲ男は冷血だ。冷血な殺人鬼なんだ。
彼らは、街の漁師たちを攻撃し、
取引でそこに行った商人も殺した。
僕は、害虫がたかった彼らの巣を焼いて、
若いのも年寄りもみんな殺した。
彼らがどれだけ熱さを好むかわかるだろう！

この生き物に面と向かい合ったことはまだないが、
片目のドブソンはたくさん見たことがあり、
かなり強いと言っていたぞ！

ミノタウロス

もう一つの巨大獣はミノタウロスだ。他の獣たちと同じく、彼らも人肉の味が好きだ。エルベンもだ。私は聞いた。かつてミノタウロスが小人を食べるのを拒むのを見たが、そのときまでにすでに５人の頑丈な戦士を食べていた。ようするに満腹だったのだろう。

彼らの身長はおよそ210㎝。かなり大きい頭をしており、尖った角をのせている。部屋に入るときには頭を下げなければならず、角で敵を突き刺そうとする。横か背後から攻撃すれば危険は少なくなる。それでもまだ恐ろしい。

こういう野蛮な生き物に理性などない。彼らは何より動物的な生き物だ。そして火を恐れる。松明や魔法の炎は、剣が役に立たない彼らには大いに効き目がある。

ミイラ

ウルフブラッド島で土葬が禁止されるまで、聖職者、魔女、王子などの地位が高い人たちは、死を迎えると身体に香油を塗って保存されていた。内臓をすべて取り除いて中を空っぽにし、特別の保存用塩水に浸した布できつく巻き上げる。そして石棺に収められ、都市の地下深くに埋葬されたのだった。

私が見たところからすると、全能の神の墓石さえ汚されていた。ということは、このミイラたちが復活しているのだ！
めったなゾンビでも、この恐ろしい生き物と比べることなどできない。彼らは、生存中に持っていたパワーと権力を維持しており、死の長い孤独のなかで、さらにいっそう強力になっているからだ。

ただ一つ弱点がある。彼らは火を恐れる。からだに巻きついているものが、紙のように乾いているからだ。だから、松明や魔法の呪文で倒すことができる。このような手段を持っていないときはかなり注意し、最後の原子まで砕くようにしろ。さもないと彼らはまた復活する！

MUMMY

サチュロス

この生き物は、宮廷の地下牢から逃げ出して来たと言われている。ある偉大な魔法使いの将軍が没落して以来、彼らはそこに投獄されていた。

身長は人間ぐらいで、頭に角があり全身が毛におおわれている。頭と足にはとくに毛が多い。抜け目のない戦士で、叩きつぶしてしまうのは難しい。魔法の才能を持っているものもおり、意のままにさほど強力でない魔法をかけることができる。しかし、一族の長だけは強力な魔法をかけることができるはずだ。
彼らはすばらしい宝を持っているという噂があり、彼らとの取引で真珠とダイヤモンドを手に入れた商人が少なくとも一人はいるはずだ。

私は彼らと取引したことがないので、彼らの言葉を知っているとは主張できない。「金」は、明らかに我々の言葉と同じ音を持つ言葉だ。

えっ、本当?!
もしこれがサチュロスなら、
ちっともおかしいとは思わないぜ！

トロール

避けて得する生き物がいるとしたら、それはトロールだ。石のような肌を持つ、巨大で人間のような格好をした生き物で、戦闘力が異常に強い！
はるか遠くのアンネームでは、その島の将軍が、この獣を生まれたときから彼らの敵と戦うよう訓練する。私は、5匹の獣がヘリオーアイの壁を押しつぶし、その守備兵たちを虐殺したのを見た。そのかたわらでは、王子とその軍隊が酒を飲みながら傍観し略奪の瞬間を待っていた。

TROLL

彼らは生肉を食べる。彼らがゴブリンの肉にすぐに飽きて、エルフや人間などのご馳走を楽しんでいるのを見たが、

好き嫌いはほとんどない。
また、彼らは犠牲者たちの骨を、宝石として身につけることにかなりの喜びを感じているようだ。女は大腿骨でできたスカートをはき、族長は頭骸骨のネックレスをしている。巨大な棍棒は歯で鋲打ちしてある。彼らの家が、壊れた鎧や楯で飾られているのに気づくだろう。

こんな怪物が地下にいることが、ミッテルドルフにとってどんな危険があるのか、話してやろう。この街の地下にいるトロールは、もっと活動的なゴブリンの住処から離れ、トンネルや洞窟の最も暗い角地に小さなグループで住んでいるが、ゴブリンを狩るには十分な距離だ。彼らは明りを避けるので、国王の守備兵たちは、いつも彼らを湾に寄せつけないための防御策を探している。でも、攻撃するトロールに何が必要だっていうんだい。珍しい肉という安定した食生活は、宝と冒険を求めて彼らの住処への道を見つける。

彼らを殺すことはできるが、彼らをやっつける剣で通りの喚声を獲得するよりも、時間がかかる。腹が弱点だが、まずは彼らの棍棒や拳を避けなければならない。武器がなかったり手足が折れているときの彼らは、それほど脅威ではない。

ああ、でも宝物について
しゃべれる話はいっぱいある！
この間抜けな年寄りは、
いつも大事な部分を除外している。

吸血鬼

吸血鬼について話すことに、私が戸惑いを感じていると思っているかもしれない。誰がミッテルドルフで吸血鬼を見たことがあるのか。彼らが存在しているという証拠は何なのか。

諸君は、この残酷で不死身の生き物に関する伝説を聞いたことがあるに違いない。彼らがその邪悪な美しさを保つために、どうやって生き血を吸うのか、そして聖水、にんにく、陽の光などをどうやって避けるかを。

彼らは邪悪な魂の真髄だ。私は墓からゾンビを生き返らせているのは、古代の吸血鬼だという考え方に賛同している。それ以来、多くの人たちが呪いに悩まされている。

当局は否定しているが、私は多くのそれほど強くはない吸血鬼が夜の街を徘徊していると確信している。彼らは、強力な吸血鬼の犠牲者でもある。古代の吸血鬼は、犠牲者の血を飲み干さなかったとき、その犠牲者に呪いをかける。吸血鬼のしわざは、接触感染の病気だ。初期段階の犠牲者は、肌の色が消えるものの、それほど以前と変わらない。それから、生肉を好むようになり、その後で熱い血を好むようになるのだ。この吸血鬼化過程が完了するまでには、しばらく時間がかかる。その時がくると、猛烈に空腹になる。その後、狂気にみまわれ、時間さえわからなくなるのだ。

吸血鬼は超自然の力を備え、そのうちに肉体を変化させることができると言

われている。その肉体は陽の光で焼け、冷たい蒸気となる。彼らは、さらに美しくなる。それが、彼らを見分ける手掛かりの一つでもある。むろん、諸君が、出会う魅力的な市民たちの心臓を片っ端から開いていけば、すぐにミッテルドルフのシティウォッチたちに捕らえられる！

この年寄りの言うことを聞いていると、
ミッテルドルフのみんなが、
吸血鬼だと思えてくる。
ばかばかしい！
僕自身、雄牛の血はひとすすりがやっとだし、
不死身じゃない人間のそばにいたことなんかない。

狼男

狼男を追い求めて、数多くの冒険が地下都市を通り過ぎているのはたいへん面白いことだ。というのも、夜のミッテルドルフでは、多くの生き物たちがおおっぴらに街なかを歩いていることがよく知られているからだ。自分自身に聞いてごらん。ここで誰に出会ったか、毎月のある丸々一週間、日中は起きずに夜のずっと澄みきった空気を吸っているのは誰か。

でももっといいのは、獣に変身したものを探し出す面倒から逃れられることだ。夜おおっぴらに通りで眠りなさい。何か鋭い先端と狼のような唸り声で起こされたら、それは国王の警備兵の一人だ。もしも二度と起きなかったら、そのとき諸君は狼男を見つけたということだ。

諸君はきくだろう。当局は、軽罪者がたくさんいる通りの治安を維持しているのに、なぜ、接触感染を焼き払うことに奮起しないのかと。もう一度自分自身に聞いてみなさい。自分自身がシティウォッチだったら、国王の正義をまず誰に説明するか。戸口で寝ている酔っ払いか。他人の窓から覗き見しているやつかい。それとも、身の丈2ｍを超える鉄の筋肉と絹を切る大鋏のように鎧を切り裂くかぎ爪を持ち、狼の隠れ家にいる男か。

ほぼ、狼男は避けることができる。もちろん、だまされやすい間抜けが持ち歩いているお守りや安っぽいひかり物を信じることもできるし、銀の武器や魔法の呪文、そしてトリカブトで武装することもできる。確かにこれらは、普通の武器よりは防御に役立つ。犬笛を持っていてもいい。

もうひとつ。夜冒険にでかける前には、友達の住民に鏡をよく見て貰いなさい。狼憑きは人間の病気で、かなり感染しやすい。狼男を殺し、珍しい傷を得たと自分を祝福するかもしれない。でもそんなことをするとしたら、諸君はまだまだ未熟だ。１ヶ月もたたないうちに、当て布をした足で服はぼろぼろ、悪臭の漂う口を味わいながら、通りを走り抜ける喜びを知ることになるだろう。

ゾンビ

ミッテルドルフの墓地を探しても無駄だ。死人は遺体の処分が必要な場合、寺院で荼毘にふされるか、葬儀船で海に運ばれる。もちろん、後者は戦士や国王のための方法だが、一般住民が一生をかけて働いた畑の端っこで穴に投げ入れられない街は他に知らない。

ある理由で、ミッテルドルフは他とは異なっている。昔はどの都市国家でそうであったように、ミッテルドルフでも土葬が一般的だった。ドワーベン地区の地下には墓地があり、東側にも墓地があった。多くの人々は市の壁の向うに埋葬された。

街が大きくなるにつれ、墓地で起こる騒動が報告された。墓があばかれ、新しい墓は掘りおこされた。彼らのしわざを防ぐために警備兵が配置されたが、その警備兵は消えた。警備兵は再び現れたが、ぽかんと口を開け肉体はしまりなく緩み、足を引きずりながら通りを歩いていた。ミッテルドルフの住人は、それが、死人の復活であることを発見した。

その多くが降霊術だと疑われた。魔女狩りで女が焼かれ、男は我れらがエネルギッシュな司祭の拷問を受けたが、そのかいもなく死人は復活し続けた。
とうとう国王は土葬を厳禁とし、寺院は聖なる部屋をずっと世俗的なビジネスのために開いた。
私がこういった話をしているのは、ミッテルドルフの不死身の者は、古代の生き物だと言いたいがためだ。そのうちの何人かは、永遠の年齢を持つ最近の犠牲者だが。彼らは偉大で、身の毛もよだつ知恵と飢えたずる賢さを持っている。そして冷血な情熱で人間をあさるのだ。

彼らには、剣を突き刺すべき（生命の維持に絶対に必要な）器官もなければ、強打する脳味噌もない。彼らを滅ぼす唯一の方法は、骨を塵や破片にしてしまうことだ。手足を無力化すれば、あまり危険ではなくなるが、肉体を求めて、一本の指が、ずるずると動いているのを見たことがある。
彼らは恐ろしい肉体を持っており、その黒いかぎ爪は、肉体を腐らせて苦しめる。追い払うお守りや魔法もあるが、武器でのぶつかり合い以上に、この忌まわしいものに効果的なものはない！

ユーザー登録のお願い

本ソフトに添付されている、「ユーザー登録はがき」に必要事項をご記入の上、弊社までご返送ください。本ソフトのユーザーとして、登録させていただきます。以前にも弊社製品をお買い上げ頂き、すでにユーザー登録されている場合も、お手数ですが製品ごとにユーザー登録をお願いします。ユーザーサポートのサービスは、このユーザー登録をもとに、行なわせていただきます。

登録ユーザーの方は、専用のユーザーサポート電話をご利用いただけます。ご不明な点など、お気軽にお問い合わせください。ただし、ゲームのヒントや解法に関するものは、お断りしていますのでご了承ください。

ユーザーサポート ☎(03)3492-1079
(土日、祭日を除く 13:00〜17:00)

レジェンド・オブ・バロア／豪勇の伝説
日本語版
リファレンス・マニュアル

初版発行　1993年11月
編　　集　ビング株式会社

(東京オフィス)
〒141 東京都品川区西五反田8-2-10-704
TEL(03)3492-1079(ユーザーサポート)